

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

びより

広報たいせん

だいせん日和



2010

vol.124

6

力を合 わ せ ろ

(大曲小学校運動会から)

今号の特集

アンケート調査結果から見える「だいせん日和」のあり方
「どんな」広報紙だったら読みますか？

市の動き

市街地再開発事業で中心市街地を活性化
仙北組合総合病院の移転新築を核に

青年海外協力隊 田村将悟

パプアニューギニアからの手紙 01



State of
Independent
Papua New Guinea

青年海外協力隊員として、パプアニューギニアで1月から活動している田村将悟さんから手紙が届きました。南太平洋にあるニューギニア島の東半分と周辺の島々からなる立憲君主国家。その暮らしぶりなどの近況報告です。



アピヌン オルゲタ ビロング 大仙
Apinun! Olgeta bilong Daisen!

(パプアニューギニア全土で唯一通じる言葉「ピジン語」で「大仙のみなさんこんにちは」の意味)

はじめまして。青年海外協力隊員としてパプアニューギニアに赴任している田村将悟です。私は理数科教師として活動しています。数回にわたってパプアニューギニアや私の行っている活動の紹介をさせていただきたいと思っています。

多くの部族、多言語の島国

まずパプアニューギニアという国をご存知でしょうか？

私は協力隊に参加するまでパプアといえば「南国少年パプア君」くらいしか知りませんでした。多くの日本人にとって普段それほど意識する事の無い国ではないかと思っています。

南太平洋、オーストラリアのすぐ北に位置し、首都のあるニューギニア島の西



オモ族と一緒に。(一番左が田村さん)



自宅から見える火山。



博物館にある太平洋戦争時の飛行機の残骸。

半分がインドネシア、東半分がパプアニューギニア、領土を赤道が貫く文字通り「赤道直下」の国です。

1万近くの島からなり、すべて合わせると日本の約1・25倍、約500の部族と約700の言語が存在します。(日本には1つの言葉しかないと言っていると驚かれます)

部族意識が非常に高い国でもありますが、ワントク(wantok)というつながりがあり、One Talk(一つの同じ言語を話す)を意味し、友達や仲間のことを指します。同じ村出身、同じ部族、親類もすべてワントクです。

パプアニューギニアではこのワントクの結びつきがとて強く、ワントク同士である家の子どもの学費を払ってあげたり、家に住ませてあげたりととても親

密に助け合っています。

日本人に対して好印象

先ほど多くの日本人にとって普段それほど意識する事の無い国と書きましたが、ご心配の方、特に戦争を体験したことのある方々の中には非常に思い入れのある方もいらっしゃるかもしれません。太平洋戦争時、パプアニューギニアは激戦区で、わたしの任地イーストニューブリテン州ココボ、ラバウルも多くの日本人が犠牲になった場所です。

町中で当時の飛行機や船の残骸を見ることが出来ます。当時、大勢の日本人が滞在していた事もあり、カタコトですが日本語を話せる人がいて、町を歩いていると、よく日本語で話しかけられます。

当時日本はここを占領していました。その後占領したオーストラリアに比べて「日本人は良くしてくれた」と言っている人も多く、日本に対してはほとんどの人が良いイメージを持っているようです。

任地へ配属されて約3カ月が経ち、やっと生活にも慣れてきました。赴任当初は暑くて暑くて、まさに滝のように汗をかいていましたが、最近は30℃で涼しさをを感じるようになり、体の方も順調に現地に適応しているようです。

病気や治安、不安な事はたくさんありますがまずは2年間無事に過ごせるように無理せず、やっていこうと思います。

だいせん日和

CONTENTS_目次

002 **Hellow My Friends**
パプアニューギニアからの
手紙 01 / 田村将悟さん

004 **市の動き**
市街地再開発事業
大仙市ウォーキングマップ
夢の教室
スプリングレビュー

006 **特集**
**「どんな」 広報紙
だったら読みますか？**

018 **広報見聞録**
市スポーツ少年団表彰 / 市
企業連絡協議会総会 / ふる
さと民謡めぐり ほか

024 **健康の達人**
佐藤内科クリニック
佐藤裕明 院長
「アニサキスについて」

026 **図書館情報**
大曲図書館のおすすめ
6月の新着図書

027 **介護予防**
テイクテンで老化を遅らせよう
介護保険事務所から

022 **環境**
あなたの取り組みで環境は
変わります

030 **レシピ・プレゼント**
魚介と野菜マリネ
花火ネクタイ
特選呉服「やまもと」

【今号の表紙】大曲小学校の運動会



大曲小学校（茂木達彦校長、児童数833人）の運動会が5月15日、五月晴れの中行われました。3年生から6年生までは4色の各チームに分かれ競技。各種目の成績のほか、応援も各チームの得点になります。グラウンドでは、たくさんの笑顔と光り輝く子どもたちの姿に出会えました。

大仙市の行事予定

6月1日火 ～6月18日金

子どもたちからのお願いです 大仙市 PTA 連合会
6月は「あいさつ強調月間」
大人も子どもも元気にあいさつを交わしましょう

6/1	火	人権・行政に関する悩み相談 ■午前10時～ ■市内各会場 大曲直売所「菜果真オープン」 ■午前8時～ ■大曲田町 49-1 神岡行政相談 ■午前10時～ ■神岡福祉センター
2	水	仙北行政相談 ■午後1時30分～ ■紫陽花館
3	木	
4	金	
5	土	てくてくウォーキング in おおた ■午前9時～ ■奥羽山荘正面広場集合 池田氏庭園特別公開（～6日） ■午後9時～（200円） 西仙北行政相談 ■午前10時～ ■高齢者ふれあいセンター 檜岡さなぶり酒花火 ■南外体育館前駐車場 【きき酒大会・舞台発表】 ■午後4時～ 【南外小唄大会】 ■午後5時30分～ 【花火鑑賞会】 ■午後7時30分～ 薪能公演 ■午後5時30分開演 ■まほろば唐松能楽殿（当日7,500円～8,500）
6	日	秋田おばこ節全国大会 ■午前9時～ ■大曲市民会館 市制施行記念駅伝 ■【開会式】午前9時～（大曲体育館）■【男子スタート】午前10時20分（タ ミヤスポーツ前）■【女子スタート】11時（四ツ屋古道いおり食堂前） 大仙美郷クリーンセンター休日開場日 ■午前8時30分～・午後1時～ ■【家庭ごみ】65円／10kg ■【事業ごみ】110円／10kg ☎ 仙北組合総合病院・整形（大曲） ☎ 0187-63-2111 ☎ ホワイト歯科医院（大曲） ☎ 0187-86-3180 ☎ 仙北組合総合病院（大曲） ☎ 0187-63-2111
7	月	第2回市議会定例会（1日目） ■午前10時～ ■議場
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	☎ 仙北組合総合病院・外科（大曲） ☎ 0187-63-2111 ☎ ささき歯科医院（仙北市） ☎ 0187-44-3548 ☎ 仙北組合総合病院（大曲） ☎ 0187-63-2111
14	月	
15	火	第2回市議会定例会（2日目） ■午前10時～ ■議場
16	水	第2回市議会定例会（3日目） ■午前10時～ ■議場
17	木	
18	金	

☎ … 休日外科当番医
午前10時～午後4時

☎ … 休日歯科当番医
午前9時～午後1時

☎ … 小児救急診療
午前9時～午後3時

休日救急医療（仙北組合総合病院内） ※日曜日・祝日・年末年始
☎0187-63-2111 ■内科・小児科 ■午前9時～午後3時

市街地再開発事業

仙北組合総合病院の移転新築を核に 中心市街地を活性化



準備組合の設立総会で理事長に就任した高橋寛・大曲商工会議所会頭。「地域の中核病院である仙北組合総合病院移転新築の早期実現を目指し、中心市街地の活性化に結び付けたい」とあいさつ。

仙 北組合総合病院の移転新築を核とした市街地再開発事業を進めるため「大曲通町地区市街地再開発準備組合」が5月13日に発足。その設立総会が大曲商工会議所で行われました。準備組合は、最大地権者である県厚生連のほか、市、大曲商工会議所、羽後交通など9者で構成。理事長に高橋寛・同会議所会頭が就任し、事務局を市重点政策推進室内に置くことに決定されました。

再開発の対象区域は、JR大曲駅前の旧ジョイフルシティ大曲周辺。区域となる2・7畧の土地の合理的で健全な高度利用、そして都市機能の更新を図り、高齢社会に対応できる病院を核とした、医療・福祉・健康・交通などの機能を集約した整備を行います。利便性の高い中心市街地の実現を目指します。

事業予定年度は、平成27年度までの6年間。今年度は再開発区域の都市計

市街地再開発事業

キーワード

さまざまなまちづくり課題解決を一体的・総合的に行い、安全で快適な都市環境を創造する「都市再開発法」に基づく手法の一つです。

大仙市の場合は、事業を行い（施工者）が、地区内の土地・建物の権利（従前資産）を評価し、それに相当する新しい建設された施設建築物と敷地の一部（従後資産）を還元するか、地区外転出希望者には、対価としての金銭の給付等を行うものです。

施工者は、権利者に還元する床（権利床）のほかに売却する床（保留床）を設け、保留床を売却することで、事業資金を回収します。床の価格については、支出事業費と国・県・市から補助金、保留床処分金などの収支バランスがとれるように定められます。

画決定、本組合設立を目指し、建設が予定される施設の規模や配置等について基本計画などを策定します。高橋理事長は「市街地で中核病院の建設が進められるのはまちづくりの上でも歓迎。注目されている事業でもあり、早期実現に向け、満足できる事業を行って中心市街地の活性化に結び付けたい」と話しました。

「健康づくり」にぜひご利用ください 大仙市ウォーキングマップを作成しました コースは4㌔～10.5㌔の8コース

自 然や景色、史跡、観光スポットなど、市内8地域それぞれの特色を生かしたウォーキングコースを紹介する、「大仙市ウォーキングマップ」を作成しました。

マップは、市体育指導委員の協力で作成。4㌔～10.5㌔の全8コースで、スタート、ゴール、折り返し地点には看板も設置されています。

気軽に体力増進ができるウォーキング。健康づくりに活用ください。



コースだけでなく、観光スポットなども紹介。マップは市内体育施設に配置しています。

Education

夢の教室

こころのプロジェクト



チームプレーについてアドバイスを小島さん(右から2人目)



ゲームを通しての交流では安永さんも参加。(左端)



これまでの人生を山あり谷ありの線で表現した「夢曲線」を描き、体験談を交えながら話す小島さん。
日本サッカー協会(JFL)の協力で実現した「夢の教室」。
JFLでは「夢をもち、それに向かって努力することの大切さ」を伝える活動を平成19年から始めています。

教

育の充実を最優先課題として取り組んでいる大仙市。

プロスポーツ選手や芸術家など著名人との触れ合いを通して多くのことを学んでもらおうと、小学生を対象に「こころのプロジェクト」「夢の教室」を行っています。

5月11日には花館小学校、12日には横堀小学校と高梨小学校にサッカーの元日本代表を「夢先生」として招き、子どもたちは夢を追いつけ、目標に向かって努力する大切さを学びました。
花館小学校には、1998年のワールドカップ(W杯)フランス大会にゴー

ルキーパーとして選ばれた小島伸幸さんが来校。「二流選手でも、競技を始めたらそこは君たちと同じレベル。あきらめず自分の夢に向かってほしい」と体験談を交えながら話してくれました。

また、小島さんのほかに元U-20日本代表でスペインリーグでも活躍した元Jリーガーの安永聡太郎さんもアシスタントとして参加し、子どもたちとゲームを通して交流。グループで目的を達成するゲームや競争を通じて、仲間と協力することの大切さや、相手を思いやる心、クラスの結束力など真剣に、また、おもしろく学びました。

City Planning

早期に調整を図り、スピードアップ 主要課題の調整会議

スプリングレビュー

今

年の主要施策や主要課題などの調整会議「スプリングレビュー」が、4月21日から5月24日までの日程で行われました。

「レビュー」とは評論、批評し論じることと訳されますが、年度当初の春の段階で行うスプリングレビューは、早期に調整を図り、事務事業にスピード感を持って取り組むことを目的に、平成19年度から毎年行っています。

レビューでの検討課題は、①本年度の主要課題・主要事業で実施にあたり協議が必要なもの②地域課題など基本的な方針について調整を要するもの③総合計画実施計画への事業登録について協議が必要なものなどで、46項目について検討を行いました。また、レビューに先立ち、昨年度の検証も行い、課題に対してどのように取り組んだのかなど、内容等についても検討を行いました。

市ではこのように年度当初から主要

施策や主要課題に対し調整会議を行い事業に取り組んでいます。

なお、左表の事業は昨年のスプリングレビューで検討され、事業に取り組んでいる主な事業です。

【昨年度のスプリングレビューで検討され
事業に取り組んでいる主な事業】

レビュー項目	検討課題
さくらを守り育てるプロジェクト	概要計画について
廃食用油回収ネットワークの普及	活動内容について
産官学連携事業	秋田大学との包括協定締結等について
市内学校施設の耐震化	小・中学校の耐震診断および耐震補強工事の経過と現状について

「だいせん日和」のこれから

「どんな」広報紙だった

県広報コンクール3冠達成や全国広報コンクール入賞など

一定の評価をいただいている「だいせん日和」ですが、

市民のみなさんから愛され、親しまれる広報広聴媒体として改善すべき点が、まだまだあるはずです。

「市民と行政のパイプ役」という大切な役割を担う一方、

厳しい財政状況の中、効率的な広報活動も求められています。

大仙市は他市町村に比べ広報活動経費は恵まれています。

広報活動を重要視しつつも、大切な財源を浪費できません。

試行錯誤を繰り返し、広報のあるべき姿を追い続ける毎日

昨年6月に実施した、広報に関するアンケート調査をもとに

「だいせん日和」のこれからを考えます。

自治体の数だけさまざまな広報紙があります。
どこの広報紙も、行政と住民との橋渡し役としての役目を果たし、そのまちオンリーワンの広報紙づくりを進めています。

たら読みますか？



一人一人の輝きが全国でも評価

昨年度の秋田県広報コンクール審査会で「広報紙」「一枚写真」「組み写真」の3部門すべてにおいて全国広報コンクールに県代表として推薦された大仙市の広報紙「だいせん日和」。3冠を達成し、合併2年目から毎年となる4年連続の全国への推薦。平成19年の全国広報コンクールでは組み写真で6席、20年には広報紙で4席、そして今年は一枚写真で入賞という成績をいただきました。

これもひとえに大仙市で張り、輝いているみなさん一人一人のご理解とご協力のおかげだと思っています。

行政からの一方的なお知らせや情報だけでなく、まちの主人公であるみなさんにカメラを向け、話を伺い、広報紙という媒体で紹介できたこと。大仙市ならではの色や匂い、住んでいる人々の息づかいが感じられる紙面作りを心がけてきたこと。そして、ときには問題を提起し、一緒に考えようとしたこと。多くの方々に興味を持って広報紙を読んでもらえるように、目に留まるような写真やレイアウト等に気を付けたこと。できるだけ簡単で分かりやすい文章表現に取り組んだことなど、そのようなもろもろの努力が総合的に評価され、コンクール入賞という結果になったのではないのでしょうか。

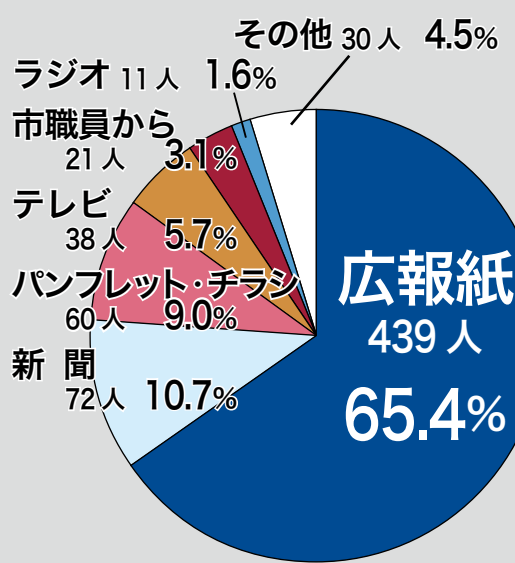
市民との大切な橋渡しだから

一定の評価をいただいている広報紙ですが、「これでよい」といった終着点は見つかりません。みなさんから愛され、親しまれ、そして信頼され頼りがいのある広報紙をつくることは担当者として永遠の課題です。

活動が求められます。「住民と行政のキャッチボールを行う場」としての役割を果たすことが、広報には求められています。しかし、このような大切な役割を果たす広報であっても、無尽蔵にお金を費やしても良いわけではありません。限られた財源の中で効率良く発行すること、いわゆる費用対効果も求められます。

65%が広報紙と回答 市民とつながる広報紙だから もっと大切にしたい

あなたはどのような手段で
市役所からの情報を
入手していますか？（複数回答）



毎月2回、みなさんのお宅に配達される広報。合併から6年目を迎え、発行回数も120回を超えました。紹介するコーナーも様変わりし、広報の名称も昨年から変わりました。そして、4月からは月2回発行というスタイルは変えずに、16日発行分を「お知らせ版」とし、ページ数を抑え白黒印刷。1日に発行するものとは違った形にすることで、めりはりを利かせた編集を始めました。

住民と行政のパートナーシップを紡ぐ広報。まちの応援団として、みなさんの頑張りや輝きを伝えたい。1号1号にラブ・メッセージを込め、行政からの恋文として作成する気持ちには変わりはなく、試行錯誤の連続です。しかし、行政側だけの自己満足、独りよがりの恋文であったなら、これは迷惑極まりないことです。

そこで、昨年6月に行った広報に関するアンケート調査結果をもとに、広報「だいせん日和」のこれからについて考えたいと思います。

Investigation

広報だいせん「だいせん日和」アンケート調査

【地域別回収率】

地域	発送数	回収数	回収率
大曲	419	192	45.8%
神岡	64	33	51.6%
西仙北	109	49	45.0%
中仙	120	47	39.2%
協和	86	42	48.8%
南外	46	23	50.0%
仙北	86	51	59.3%
太田	77	37	48.1%
無記入	—	8	—
合計	1,007	482	47.9%

【年代別回収率】

年代	発送数	回収数	回収率
20代	131	42	32.1%
30代	155	71	45.8%
40代	169	83	49.1%
50代	238	114	47.9%
60代	201	101	50.2%
70代	113	62	54.9%
無記入	—	9	—
合計	1,007	482	47.9%

※小数点第2位を四捨五入した数字です。

【アンケートの概要】

無作為に抽出した20歳から74歳までの市民1,000人とアンケート調査を希望した7人、合計1,007人の方々に広報に関するアンケートを実施。

482人から回答をいただきました。（回収率47.9%）

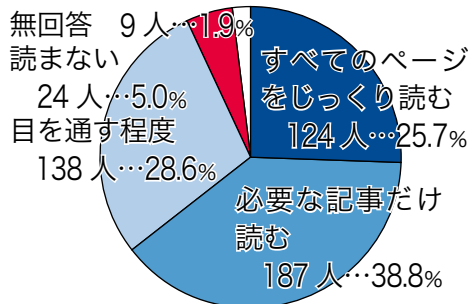
ご協力ありがとうございました。

調査期間は平成21年6月26日から7月10日まで。

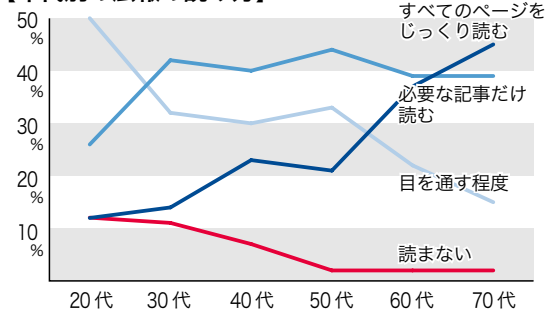
読まれる広報には、読まれるだけの理由が

読み方は人それぞれ

【広報の読み方】



【年代別の広報の読み方】



【興味ランキング・ベスト10】

1位	行事予定	273人
2位	市役所からのお知らせ	270人
3位	広報見聞録	167人
4位	健康の達人	153人
5位	地域情報	146人
6位	レシビ	115人
7位	注目株	111人
8位	健康通信	102人
9位	情報交差点	96人
10位	お便り広場	88人

広報紙を隅から隅まですべてのページをじっくり読む人、読むページが決まっている人、目を通す程度で気になった記事のみ読む人など、広報紙の読み方も千差万別。回答者482人中「読まない」と答えた方が24人（5.0%）とわずかにあり、多くの方が広報紙を手に取り、見ていることが分かりました。しかし、「必要な記事だけ」が187人（38.8%）、「目を通す程度」が138人（28.6%）と多くを占め、「すべてのページをじっくり読む」という方は124人（25.7%）にとどまりました。

広報紙ならではの工夫を

広報紙は日刊の新聞とは異なり、その発行回数から考えても、すべての情報や出来事をタイムリーに提供することは不可能です。また、情報は住民の暮らしや活動から生まれるものですから、そのテーマや内容、重要度、緊急度などはそれぞれ異なります。

そこで、住民に伝えなければならぬ情報とそうでないものに分類。そして、必要なスペース、分かりやすい伝え方などを考えながら広報紙を仕上げていきます。

知りたい情報や役立つ情報が分かりやすく、そして読みやすく掲載されていれば、読み手の興味は当然そそられ、その結果、読まれる広報紙につながっていくはずです。

また、「必要な記事だけ」という読み方は、20代以外で40%前後を示したことも興味深い結果です。

「必要な記事だけ」ということは、裏を返せば「お気に入りのコーナー・記事」があるということ。

「必ず読む、または興味あるコーナー」の設問では、1位「行事予定」、2位「市役所からのお知らせ」、3位市の行事などを写真と文で紹介する「広報見聞録」、5位「地域情報」といった行政情報が上位を占めています。しかし、大曲仙北医師会のコラム「健康の達人」が4位、食生活改善推進員などの「レシビ」が6位、市民の活躍にスポットを当てた「注目株」が7位になるなど、行政情報以外にも上位にあります。情報源に関係なく住民にとって、ためになり役立つ情報であれば興味を示していただけることが分かります。

伝えたい情報を広報紙に掲載しても、手に取ってもらえない、ページをめくり、読んでもらわなければ、その意味をなしません。行政情報に住民が興味を示すコーナーをバランスよく配置することで、読まれる広報紙に成長するのではないのでしょうか。

行政情報の特集したもの

行政が住民に知ってもらいたいテーマを掘り下げて記事にしたもの

平成18年1月1日号



新設される学校給食総合センターを「食育」の観点から紹介。

平成21年6月1日号



100号記念「100通目のラブレター」では、求められる広報の姿を紹介。

平成21年12月1日号



「大仙市の子どもたちは伸び盛り」では、市の教育への取り組みを紹介。

おおむね満足の評価

広報紙に対する評価については、「大変良い」が15・6%、「やや良い」が26・5%、「普通」が44・0%、「あまり良くない」が4・8%、「悪い」が0・6%という結果でした。半数以上の方から普通以上と評価をいただき、現在の広報におおむね満足という結果になりました。

情報を読みやすく、そして明確に伝える役割を果たすものにレイアウトがあります。読みやすく、見やすい、そして美しいレイアウトは可読性を高めるだけでなく、読者の読みたいという意欲にもつながりますので、担当者としては頭を悩ます作業の一つです。

レイアウトについては、「大変良い」が13・7%、「やや良い」が22・2%、「普通」が52・3%、「あまり良くない」2・7%、「見づらい」が1・0%という結果でした。

広報紙に対する評価やレイアウトについて、「おおむね満足」という評価をいただきましたが、各年代の回答についても評価の割合がだいたい同じ結果となりました。

特集が得集に変化

市民のみなさんからも一定の評価をいただいている広報だいせん日和。しかし、読んでもらわなければ、その使命を果たすことはできません。そして読んでもらうため

には、必要で役立つ情報が分かりやすく記事として掲載されていないかもしれません。しかし、行政情報だけの羅列では読まれないことを広報担当者は経験から知っています。

発行した広報への関心度や興味を計ることができるとのコーナーがあります。それは「お便りコーナー」です。読者プレゼントとセットになつていますが、お知らせ以外の企画記事や特集を加えた号への反応は、みなさんからのお便り内容や数となつて跳ね返ってきます。

記憶に新しいところでは、昨年12月1日号の「大仙市の子どもたちは伸び盛り」と題した特集。全国学力テストで3年連続トップクラスを誇る大仙市の教育取材。家庭と地域、そして学校が連携した教育活動が行われていることを紹介しました。まさに行政が住民に知ってもらいたいテーマを掘り下げて記事にした広報の代表です。

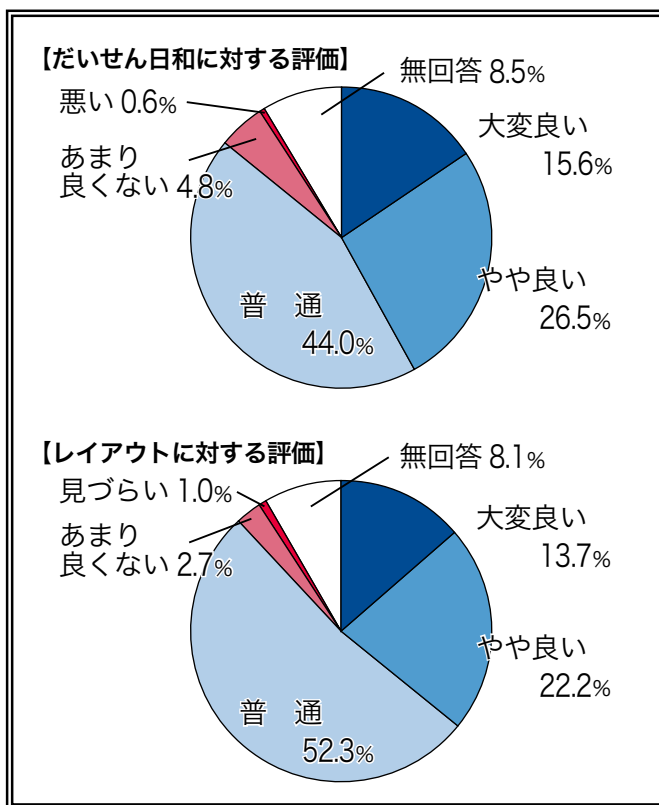
一方、大仙市の歴史や文化、人々の頑張り、輝きといったものを行政側と別方向から取り上げた広報も反響がありました。

平成19年2月16日号の「産土の

血が騒ぐ」では、国の重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」を網作から勝負当日まで1カ月以上かけて密着取材。古式にのっとり、地域に脈々と受け継がれている伝統行事にかける人々の熱き思いなどを紹介しました。

このような傾向は、合併により市の区域も広くなり、いろいろな伝統文化や行事、出来事など今まで知らなかったことが増えたことで、住民の「知りたい情報」も増えたと考えられます。

行政情報と違った側面から掘り下げた記事、そして住民が知りたい（＝得たい）ことを記事にした特集は「得集」となつて、興味を示して読んでもらえます。



閲読率アップは読みやすさと求める内容

「だいせん日和」について「おおむね満足」

Recollection

検証 / 広報だいせん「だいせん日和」

別の視点で特集したもの

市の歴史や文化、人々の頑張り、輝きなど、有形無形の財産にスポットを当てて記事にしたもの

平成18年8月16日号



神秘の山々「真昼山地」では、大仙市の豊かな自然を紹介。

平成19年2月16日号



産土の血が騒ぐ「刈和野の大綱引き」では、綱づくりから勝負までを紹介。

平成19年9月16日号



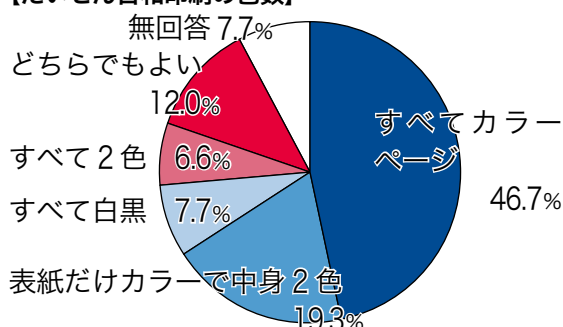
光舞踊る「大曲の花火」では、大曲の花火の魅力を紹介します。

広報だいせん「だいせん日和」は毎回 32,000 部を印刷しています。
印刷単価は 1 ページ約 1.8 円ですが、年間約 3,300 万円の経費がかかっています。
昨年のアンケート結果から、経費を削減し、効率的な広報活動を模索するため、
4 月から印刷の仕様を変えて広報紙の発行を行っています。
月 2 回の発行回数は変えず、16 日発行分を「お知らせ版」として
ページ数ならびに白黒印刷と色数も減らした広報紙を発行しています。
「住民と行政をつなぐパイプ役」「住民と行政のキャッチボールの場」といった
広報の大切な役割がある一方、厳しい財源を考えた、効果的な広報活動を模索。
今年も 6 月早々に広報に関するアンケートを行います、
それとは別にみなさんのご意見等をぜひお聞かせください。

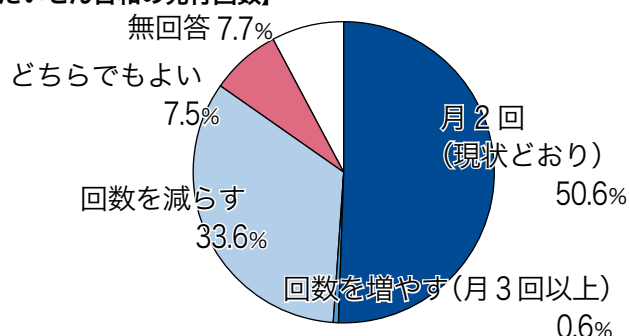
【問い合わせ先】〒014-8601 大仙市役所企画部総合政策課広報班
(住所記入不用)

☎ 0187-63-1111 (代表) FAX 0187-63-1119

【だいせん日和印刷の色数】



【だいせん日和の発行回数】



情報量を考え月 2 回発行

月 2 回発行している広報紙。その発行のために、年間約 3300 万円の経費がかかっています。有料広告のページを設けるなど、広報活動の財源確保に努めているものの、大部分は税金という大切なお金で発行しています。そこで、広報発行回数や経費などについて伺いました。

発行回数については、「月 2 回」が 50.6%、「回数を増やす」が 0.6%、「回数を減らす」が 33.6%、「どちらでもよい」が 7.5%、「無回答」が 7.7%という結果でした。

合併以前、神岡、西仙北、中仙、南外での広報発行は月 1 回で、月 2 回は多いと感じる方も多いと思います。しかし、市の範囲も広くなり、行事やお知らせしなければならぬ情報も増えていきます。情報量や情報をタイムリーに伝えるためには、月初めと月の中間に発行している、月 2 回発行がベストではないかと考えます。

カラー印刷で視覚に訴える

次に印刷の色数についてです。

「すべてカラー印刷」が 46.7%、「表紙だけカラーで中身は 2 色刷り」が 19.3%、「白黒印刷」が 7.7%、「すべて 2 色印刷」が 6.6%、「どちらでもよい」が 12.0%、「無回答」が 7.7%という結果でした。

文字だけでなく、視覚で問いかけ訴えることを心がけている「だいせ

ん日和」。イメージ性の強い写真、メッセージを打ち出した写真、住民の生き生きとした表情などは、記事の内容を一目で感じとってもらおうことができます。そして、何より広報を手に取り、読もうとするきっかけにもつながります。その意味では、写真は大切に、カラー印刷はその効果を十分に引き出してくれます。みなさんの多くも、そのような期待から、カラー印刷を望む結果につながったのだと思います。

広報への要望もさまざま

自由意見では、発行回数と色数など経費に関する意見が多く寄せられました。「月 1 回の発行で十分」「オールカラーはもったいない」「写真はカラー、文字は白黒」「カラー印刷の方が見やすく、楽しく読める」「インターネットを有効活用し経費を削減」「内容が多すぎて記事が雑多」「ポイントを絞りページ数を減らす」「広報紙は必要だが節約を」といった内容でした。

また、「質が高く、内容も濃く、他に誇れる広報」「興味あるページが多い」「写真が素晴らしく、分かりやすい」といった肯定的意見や、「旧市町村の話題を取り上げてほしい」「各地域をまんべんなく取り上げてほしい」といった要望もいただきました。

親しまれ愛されるを目指し

これまではオールカラーで 1 号あ



一つ一つの積み重ね
広報の場であつた
永澤ヒサさんの笑顔が
市民の心を温める

(社)日本広報協会主催の平成22年全国広報コンクールで、平成21年6月1日発行のだいせん日和の表紙写真が、写真(一枚)の部で入賞を果たしました。

写真(一枚)の部には、各都道府県の審査会を経て全国へ推薦された53点が出品。その中で、4番目の成績で入選をいただきました。

入選した6月1日号の表紙写真は、101歳を迎えた永澤ヒサさんの笑顔を撮影したものの。ちょうど100号記念となる広報で、永澤さんが「100号おめでとう」のパネルを手にして微笑んでいます。

100号という一つの節目を迎えた広報紙では「100通目のラブレター」と題した記念特集を掲載しました。素敵に年齢を一つ一つ積み重ねてきた永澤さんにあやかり、表紙のモデルを依頼。快く了承を得て撮影させていただきました。

審査員からは「101歳のお年寄りを広報発行100号にかけた表紙写真は、笑顔の表情もよく101歳には見えないぐらい若々しく捉えている。背景の雰囲気が壊れない程度のぼけ具合で、人物が引き立つ撮り方になっている」「表紙の撮影意図が明確であり、レンズの選択も悪くない。表紙の色使いも抑制され、写真とマッチしている」という評価をいただきました。

昭和39年から毎年実施されているこのコンクール。大仙市の広報は平成19年の写真(組み)、20年の広報紙(市の部)につづき3回目の入賞になります。これもひとえに取材に協力いただいたみなさん、情報を寄せていただいたみなさん、広報紙を読んでいただいているみなさんなど、かかわるすべての方々に心から感謝するとともにみんなで喜びたいと思います。

しかし、一番の功労者である永澤さんは昨年11月に永眠されてしまいました。あんなに元気で、山菜採りが大好きだったおばあちゃん。そして福々しい笑顔の永澤さんに直接報告することはできませんが、きっと天国で私たちとともに喜んでくれていることと思います。

担当者としてコンクール入賞は励みになり、目標になります。しかし、一つの評価であり目的ではありません。広報としての役割をもう一度かみしめ、役に立つ情報を提供し、一緒に考え、みなさんの頑張りを応援する「親しまれ愛される、まちの応援団」としての広報紙を目指していきたいと思います。

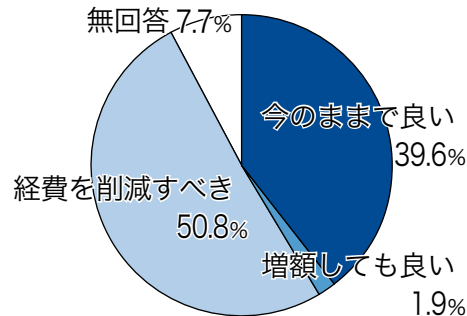
素敵な笑顔を求めて、今日もまちのどこかをカメラ片手に出かけています。みなさんの元気が広報担当の原動力です。いろんな場面で会えることを楽しみにしていますので、今後ともよろしくお願いします。(し)

全国広報コンクールの写真(一枚)の部で入賞 みなさん一人一人のおかげです



4月からは仕様を変えた広報紙を発行。
広報のあるべき姿を模索しています。

【だいせん日和に対する経費】



たり平均24ページ、1ヵ月48ページで情報提供を行ってきましたが、4月からは発行スタイルを変更します。16日発行分を「お知らせ版」として、白黒印刷かつページ数も減らし、1日発行分も表紙の紙質を下げ、色数を減らすなど、ページ数を抑え、カラーページを減らし経費削減を図っています。

住民と行政のパートナーシップを紡ぐ広報。まちの応援団として、みなさんの頑張りと輝きを伝えたいという思いに変わりありません。

しかし、厳しい市の財政状況を考えると経費を削減しながら、一人でも多くの方に読んでもらえる広報紙を編集していかなければなりません。試行錯誤の連続ですが、より良く、必要とされる広報紙のあり方を探るための努力を続けていく必要があります。

今年も広報に関するアンケートを実施しますが、それとは別にみなさんからの意見を求めています。市民に親しまれ愛される広報紙に成長できるように、ご協力をお願いします。



将来の日本の食を守るために 戸別所得補償モデル対策

【問い合わせ】

本庁農林振興課 ☎ 0187-63-1111 内線 246
各総合支所農林振興課まで



◆ **対象**／米の需給調整に参加している農家
◆ **申請時期**／6月下旬（後日対象者に通知します）
◆ **申請方法**／後日、通知で指定した場所に申請書を準備します。申請書にはあらかじめ必要事項を印字しておきますので印鑑を持参していただければ、簡単な確認と押印で申請できます。

人 が生きていく上で、大切な食料を生産する農業。食料自給率の向上を目指すため、4月から国の新たな米政策の柱となる戸別所得補償モデル対策が始まりました。この対策は、農家のみなさんが6月30日までに直接国に申請しなければ、助成金を受け取ることができません。市では、農家のみなさんの申請に関する負担の軽減と申請漏れを防ぐため、申請を取りまとめ、国に一括して申請書を提出することになりました。加入を希望する方は各総合支所農林振興課まで申請ください。

○自給率向上事業

水田に麦や大豆、米粉用米、飼料用米など自給率向上につながる作物を栽培する農家に対して、作付け面積に応じた金額を交付する事業。

○米のモデル対策事業

主食用米を栽培する農家に対し、主食用米の作付け面積 10 ㌥（1,000 平方㌥）当たり 15,000 円を直接交付し、価格が下がった場合は補てんもする事業。主食用米を生産する農家の経営安定を図ります。

水田を有効活用して自給率の低い作物の生産を増やす事業と、水田農業を担う農家の経営を安定させる事業を行い食料自給率を向上を図るための事業です。

戸別所得補償モデル対策とは



市内の相談員に連絡ください 身体・知的障がい者相談員

【問い合わせ】

援護福祉課 ☎ 0187-63-1111 内線 173 まで

気兼ねなく相談ください 障がいを抱える方の悩み相談

障がいを抱える方のさまざまな不安や悩みの相談、障がい福祉に関する情報・助言、サービス利用に関する助言などの相談に応じています。秘密は厳守しますのでご相談ください。

【問い合わせ】

大仙障害者相談センターかしわ
☎ 0187-87-7300
角間川更生園相談支援事業所
☎ 0187-65-3676
自立支援指定事業所あさひ
☎ 018-892-2881 まで

身体障がい者相談員〈敬称略〉

氏名	電話番号
高橋彦安（大曲上大町）	☎ 0187-62-1287
小林鴻一（内小友）	☎ 0187-68-3700
今野勇治（蛭川）	☎ 0187-68-3555
太田進（四ツ屋）	☎ 0187-66-1126
栗津五郎（下深井）	☎ 0187-63-6869
木下忠輝（大花町）	☎ 0187-63-7423
相川武夫（佐野町）	☎ 0187-62-0858
畦田健（神宮寺）	☎ 0187-72-4312
佐藤秀雄（土川）	☎ 0187-75-1265
太田雄介（刈和野）	☎ 0187-75-0412
斎藤正一（刈和野）	☎ 0187-75-0543
古村史郎（豊川）	☎ 0187-57-2172
渡邊弘（長野）	☎ 0187-56-3608
草薙作四（豊川）	☎ 0187-57-2068
進藤昭悦（協和峰吉川）	☎ 018-895-2133
鈴木光男（協和稲沢）	☎ 018-894-2351
小松伸司（南外）	☎ 0187-73-1676
松本昭蔵（橋本）	☎ 0187-63-6772
鈴木光弘（板見内）	☎ 0187-69-3573
高橋武男（太田町齊内）	☎ 0187-89-1571
田口一男（太田町国見）	☎ 0187-88-1345

相 談員のみなさんは障がい者福祉に通じた方々で、在宅支援や活動など、身近な相談役として活動しています。秘密は厳守しますので、気兼ねなく相談ください。相談員に関することは援護福祉課まで問い合わせください。

知的障がい者相談員〈敬称略〉

氏名	電話番号
須佐齊司（大曲丸子町）	☎ 0187-63-4272
進藤功（六郷西根）	☎ 0187-65-2622
工藤正悦（北橋岡）	☎ 0187-72-3333
井上泰男（強首）	☎ 0187-77-2653
三浦ミサ子（鍵見内）	☎ 0187-56-2299
藤原正人（協和船岡）	☎ 018-893-2139
新田亮子（払田）	☎ 0187-69-3108
高橋哲美（太田町太田）	☎ 0187-89-1139



あなたのお宅ではもう設置しましたか？ 住宅用火災警報器の設置

【問い合わせ】

消防安全課 ☎ 0187-63-1111 内線 232・234
大曲仙北広域市町村圏組合消防本部
☎ 0187-63-0316 まで



寝室には必ず警報器を取り付けてください。

火

火が発生したことをいち早く知らせる住宅用火災警報器。平成18年以降の新築住宅には設置が義務化されています。

それ以前に建てられた住宅にお住まいの方は、来年5月31日までの設置が義務付けられています。

市内ではまだ3軒に1軒程度しか設置されていません。完全義務化まであと1年です。まだ取り付けていない方は、早急に設置をお願いします。

◆設置する部屋

【寝室】就寝中に発生した火災の逃げ遅れを防ぐため、寝室には必ず取り付けます。

【階段室】2階に寝室がある場合は、必ず取り付けます。これは、階段が煙の通り道になることと唯一の逃げ道であり、早期の警報が必要なためです。

※この他、台所や居間などにも取り付けをお勧めします。

◆設置する機器／日本消防検定協会が国の基準に適合していることを証明した「NSマーク」が表示されているものをご購入してください。



日本消防検定協会の鑑定に合格した住宅用火災警報器に付けられるNSマーク。

住宅用火災警報器の価格と取り付け

単体で警報するタイプは3,000円～5,000円程度です。他の部屋での火災を無線で同時に警報する「連動型」は親機と子機で20,000円程度です。

電池式のものはドライバー1本で取り付け可能です。特殊な壁や天井材を使用している場合は、電気店や工務店に相談してください。

住民基本台帳の閲覧状況を公表

市では、住民基本台帳法第11条に基づき、住民基本台帳の情報の中の一部の閲覧を認めています。

台帳の閲覧申し込みができるのは、国や地方公共団体からの公用請求や、世論調査、学術研究、地域住民の福祉向上活動などの公益性が高いと認められる請求だけです。※閲覧用の住民基本台帳は、氏名、生年月日、性別、住所が記載され、コピーすることはできません。また、閲覧前には免許証などにより閲覧者の本人確認を行うほか、閲覧者の名前と使用目的の公表が義務付けられています。

【問い合わせ】本庁市民課 ☎ 0187 (63) 1111 内線 120 まで

国・県からの請求

閲覧日	閲覧申請者	閲覧の目的	閲覧の対象
H21.9.2	秋田県生活環境文化部長	秋田県地域新エネルギービジョンおよび省エネルギービジョン策定に対する県民意識調査	20歳から69歳の方
9.15	秋田県大仙保健所長	国民健康・栄養調査	神宮寺字上栗谷田、沢田、西田、蓮沼、本郷野
12.3	自衛隊秋田地方協力本部長	自衛官募集事務	平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれの方

一般からの請求

閲覧日	閲覧申請者（組織）・代表者	閲覧の目的	閲覧の対象
H21.5.21	(社)中央調査社・中田正博	裁判員制度に関する意識調査	協和境地区の20歳以上の方
5.21	(社)中央調査社・中田正博	新聞読者基本調査	花館中町の15歳以上の方
6.16	(株)日本リサーチセンター・鈴木稲博	生活意識に関するアンケート調査	太田町三本扇、太田町中里地区の20歳以上の方
6.10	(株)北都情報システムズ・菅原晟	平成21年度県民意識調査	20歳以上の方
7.16	(社)中央調査社・中田正博	日常生活に関するアンケート調査	協和峰吉川地区の15歳から69歳の方
7.16	(社)中央調査社・中田正博	価値観と生活に関する日独比較調査	大曲金谷町の20歳以上の方
8.3	(株)サーベイリサーチセンター東北事務所・岩崎雅宏	結婚観等に関する意識調査	18歳から49歳の独身者がいると思われる世帯の世帯主の方
9.9	(社)新情報センター・平谷伸次	第8回飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査	大曲福見町の15歳から64歳の方
10.15	(社)中央調査社・中田正博	文化に関する世論調査	小貫高畑、内小友地区の20歳以上の方
10.21	(社)新情報センター・平谷伸次	家族・人口全国調査	大神成地区の20歳から49歳の方
11.12	(株)北都情報システムズ・菅原晟	健康づくりに関する調査	20歳以上の方
12.9	(社)中央調査社・中田正博	変動期における投票行動の全国的・時系列的調査研究	神宮寺地区の20歳以上の方
12.22	(株)ビデオリサーチ・若杉五馬	2010年全国たばこ喫煙者率調査	花館上町、協和船岡地区の大正9年5月1日から平成2年4月30日生まれの方
H22.1.5	(株)アキタネット・大久保利彦	平成21年度県民情報化調査	15歳から79歳の方
1.28	(社)中央調査社・中田正博	放送についての意識調査	大曲田町の16歳以上の方
1.28	(社)中央調査社・中田正博	日本人の就業実態に関する総合調査	神宮寺地区の20歳から64歳の方
2.16	(社)中央調査社・中田正博	宝くじに関する世論調査	大曲上大町の18歳以上の方



大仙市民プール 利用時間のお知らせ

◆利用期間／6月20日（日）から9月10日（金）まで

◆料金／

【市内の方】小・中学生無料、一般（高校生以上）100円

【市外の方】小・中学生100円、一般（高校生以上）210円

◆休館日／8月13日（金）・28日（土）

【問い合わせ】

大曲スポーツクラブ

（大曲体育館事務室内）

☎0187(63)1122まで

【6月20日～9月10日】

利用日	利用時間
全日	午前10時～正午 午後1時～3時、午後4時～6時

【7月23日～8月23日】（夏休み期間中は時間延長）

利用日	利用期間
月曜～木曜日	午前10時～正午 午後1時～3時、午後4時～6時
金曜～日曜日	午前10時～正午、午後1時～3時 午後4時～6時、午後7時～9時

クマ出没に注意 クマを引き寄せない方法を身に付けましょう

市内でクマの出没が頻繁に確認されています。山菜採りや登山、レジャーなど山や野外での活動時に被害を防ぐため、十分に注意しましょう。

「クマ被害の防止方法」

○山では必ず2人以上で行動し、単独行動は避けましょう。

○鈴や笛、ラジオなどを身に付け、周りに音を出しながら行動しましょう。

○子グマの近くには必ず母グマがいます。近寄らないようにしましょう。

○クマの足跡やフンなどを見つけた場合は、その先に進まず引き返しましょう。

○もしクマに出会ってしまったら、あわてずにゆっくり後ろに下がり、静かにその場から立ち去りましょう。

【問い合わせ】

本庁農林振興課

☎0187(63)1111

内線223

各総合支所農林振興課まで



みんなで楽しくウォーキングで健康づくり

大曲なかよしウォーキング

◆日時／6月20日（日）

午前7時30分受け付け開始

◆集合場所／雄物川河川緑地運動公園（金谷橋下）

◆参加費／無料

◆申込受付期限／6月15日（水）

◆コース／

【3キロコース】雄物川河川緑地運動公園内1周

【5キロコース】雄物川河川緑地運動公園→姫神橋大川西根側（折返し）→雄物川河川緑地運動公園

【10キロコース】雄物川河川緑地運動公園→姫神公園→伊豆山神社入口（折返し）→雄物川河川緑地運動公園

【問い合わせ・申し込み】

大曲スポーツクラブ

（大曲体育館事務室内）

☎0187(63)1122まで

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

information

6月は市民税（普通徴収）1期の納付月です。忘れずに納期内の完納をお願いします。

子育ての悩みを相談ください
 まるこ電話相談
 ☎0187-63-4166
 午前10時～午後4時（水曜休み）

税金滞納待ったなし 秋田県地方税滞納整理機構

同組織は県と県内のすべての市町村によって4月に設立されました。地方税の滞納に対し、再三の納税催告に無関心・分割納税の約束を守らないなど、処分が難しい案件を市町村から引き受ける専門的な徴収機関として、財産調査と滞納処分を素早く行います。

税金は住民サービスを確保し、住みやすいまちづくりを行うために必要です。きちんと納税している大多数の市民の目線に立ち、しっかりと徴収して税の公平性を確保します。

【問い合わせ】

県税務課徴収特別対策室

☎018(860)1272

収納推進課

☎0187(63)1111

内線118まで

大曲市民会館 バックステージツアー 歌舞伎の舞台裏を のぞいてみよう

松竹大歌舞伎公演の前日に、普段は体験できない歌舞伎の舞台裏をのぞいてみませんか。実際に松竹大歌舞伎の舞台裏を味わい、花道を歩いて、役者気分浸ってください。

◆対象／階段の上り下りができる方※運動靴（靴下）を着用し、軽快な服装（ネクタイ・スカート等は不可）で参加ください。

◆日時／7月11日（日）

午後1時30分～（約1時間）

◆参加費／無料（要申し込み）※先着順

【問い合わせ・申し込み】

大曲市民会館（月曜休み）

☎0187(63)8766まで

内線118まで



松竹大歌舞伎のチケットも好評発売中



**チケット販売開始
松竹新派特別講演「香華」**

◆日時／9月2日(木)午後6時開演(午後5時30分開場)

◆会場／中仙市民会館(ドンパル)

◆チケット／【S席】5000円(当日5500円) 【A席】4500円(当日5000円)

【問い合わせ】
中仙市民会館(ドンパル)
☎0187(56)72000まで

第22回 秋田おばこ節全国大会

6月6日回 大曲市民会館
午前9時～午後5時
出場者自慢ののどをお楽しみください。
入場料／1,000円
【問い合わせ】
秋田おばこ節全国大会実行委員会
事務局(大曲市民会館内) ※月曜休み
☎0187-63-8766 まで



前回大賞の部優勝者
内山久子さん(東京都)

2年に1度必ず検査を 特定計量器定期検査

取り引きや証明に使用する計量器は2年に1回の検査が義務付けられています。営業用・業務用のはかりをお持ちの方は必ず検査を受けてください。※業務にはかりを使用している、6月上旬までに検査通知書が届いていない方、平成20年度以降に新規ではかりを購入した方は連絡ください。

◆持参するもの／手数料(はかりの種類による。収入証紙必要なし)、検査通知書

【問い合わせ】

商業労政課
☎0187(63)1111
内線252まで

月日	受付時間	会場
7月1日(木)	10:00～11:30	協和総合支所車庫棟
	13:30～15:00	南外コミュニティセンター
2日(金)	10:00～11:30	神岡総合支所車庫棟
	13:30～16:00	西仙北中央公民館
5日(月)	10:00～11:30	太田農村環境改善センター
	13:30～15:00	仙北就業改善センター
6日(火)	10:00～15:00	中仙農村環境改善センター
7日(水)	10:00～16:00	大曲体育館
8日(木)	10:00～15:00	
9日(金)	10:00～15:00	

おいしい！簡単！楽しい！ 父と子のアウトドア クッキング教室

自然の中で子どもと一緒にダイナミックな料理に挑戦してみませんか。

◆対象／幼稚園・保育園の年長児、小学生とその父親祖父と孫も可)

◆日時／6月27日(日)

午前10時～午後2時30分

◆会場／大曲ファミリーキヤンプ場

◆定員／先着10組

◆参加費／1家族1000円(保険料含む)

◆申込受付期限／6月11日(金)

◆持参するもの／はし、スプーン、軍手※活動しやすい服装で参加ください。

【問い合わせ・申し込み】

男女共同参画・交流推進課
☎0187(63)1111
内線299まで



自然の中で、料理を楽しみましょう。

水道に寄せる信頼 飲む安心 全国水道週間作品募集

水道水に理解を深めてもらうため水道に関する作品を募集します。

【作文の部】 水に関すること

対象・字数／小学1年～3年生・800字以上、小学4年

生・6年生・1200字以上、中学生・1600字以上

【図画の部】 水に関すること

対象／小中学生

【習字の部】

対象・題材／小学1年～3年・「みず」、小学4年～6年・「水道週間」

【標語】 水道に関するもの

対象／制限なし

◆申込受付期限／7月10日(土)

※当日消印有効

※当日消印有効

6月のまるこのひろば

都市再生住宅1階の子育て支援拠点施設と高齢者生活相談所で各種イベントを行います。

【問い合わせ】 まるこのひろば

高齢者＝☎0187-63-2544

子育て＝☎0187-63-2344 まで

日時	子育て支援拠点施設	高齢者生活相談所
4日(金) 10:30～	楽しく歯みがきしよう (むし歯はごめん)	【随時】高齢者の生活相談
17日(木) 10:30～	一緒に遊ぼう (親子で交流を)	
19日(土) 13:30～	「みんなで歌おう！」の集い (大きな声でみんなスッキリ)	
24日(木) 13:00～	踊りとフィンガータップを楽しもう！ (みんなでリズムに乗っていい汗を)	
28日(月) 10:30～	誕生会 (6月生まれの子)	【随時】高齢者の生活相談

体操教室…

毎週月曜午前10時～、午後1時30分(祝日除く)



【問い合わせ】

上水道課企画管理班
☎0187(63)1111
内線121まで

※6月30日(水)までに作品を上水道課へ提出していただけます。

◆応募先
〒102-0074
東京都千代田区九段南4-8-9 水道会館内日本水道新聞社「水道週間懸賞募集係」

安全な学校生活を守るため

学

校は、児童生徒が1日の大半を過ごす活動の場であり、また非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割も果たす施設。そのため、安全性を確保することが大切です。

市では、建築基準法改正前に建てられた市立学校施設の早急な耐震化を進めるため、平成20年度から本格的に調査対象建物について、耐震二次診断を実施。平成21年度末に全対象施設の診断を終了しました。

なお、市ではこの結果を踏まえ、危険性が高い建物を優先して耐震補強工事を実施。耐震化率100%（現在76%）を早期に実現できるよう、児童生徒や地域の方々の安全に配慮しながら耐震化工事を進めています。ご理解とご協力をお願いいたします。

耐震補強工事が終了した内小友小学校体育館。児童生徒の安全を確保するため耐震補強工事を進めています。

に配慮しながら耐震化工事を進めています。ご理解とご協力をお願いいたします。

※2 耐震二次診断

柱・壁のコンクリート強度、中性化等の試験、劣化状態などの調査により、建物の強さと粘りを推定し、耐震補強設計を行うための詳細な診断方法です。

平成20年6月に「地震防災対策特別措置法」が改正。学校施設の耐震化に対する国の支援措置が大幅に拡充されました。また、公立小中学校等については耐震診断実施と結果の公表が義務付けられました。

※1 調査対象建物

建築基準法の改正（昭和56年6月）前の（旧）耐震基準で建築された学校施設を対象に、非木造（鉄筋コンクリート造および鉄骨造）2階建以上または1棟あたりの延べ床面積が200平方メートル以上の建物を対象としています。現在の（新）耐震基準は震度6強程度の地震に耐えることを目標としています。（市立の学校施設で対象となるのは13小学校・10中学校・1幼稚園で、次の表に記載されていない施設は、新耐震基準を満たしており調査対象になっていません）



作業中は危険ですので現場に立ち入らないようにしましょう

大仙市内幼・小・中学校耐震2次診断結果

小学校							中学校								
学校名	用途	診断結果	補強実施年度	学校名	用途	診断結果	補強実施年度	学校名	用途	診断結果	補強実施年度	学校名	用途	診断結果	補強実施年度
大曲	教室棟	×	H22	豊岡	体育館	×	H22	大曲	体育館 (H18 耐力度調査結果による)	×	H21 ～ H22	南外	教室棟	○	—
	教室棟	×			校舎	×			管理・特別教室棟	○					
	教室棟 (特別教室棟)	×	H23	中仙	特別教室棟	○	—	大曲西	教室棟	×	H22		特別教室棟	×	H20
	管理・特別教室棟	×			教室棟	×	H22	管理・特別教室棟	○	—	体育館	×	H22		
	第1 体育館	×	H22		器具室・廊下棟	○	—	大曲南	教室棟	×	H22	管理・特別教室棟	×	H22	
	教室棟	×	H22	体育館	×	H22	体育館	×	H22	体育館	×	H22			
	第2 体育館	×	～H23	教室・管理棟	×	H22	平和	教室棟	×	H22	太田	教室棟	×	H22	
花館	教室棟	○	—	管理・特別教室棟	×	H22	体育館	×	H22	管理・教室棟		×			
内小友	教室棟	×	H20	南外西	特別教室棟	×	中仙	体育館	×	H22		特別教室棟	×		
	管理・特別教室棟	×			体育館	×	H21	豊成	特別教室棟	×	H22	体育館	×		
藤木	体育館	×	H22	高梨	校舎棟	×	H22	豊成	管理教室棟	○	—	幼稚園			
角間川	体育館	×	H22		体育館	×			H22	体育館	×	H22	園名	用途	診断結果
土川	教室・管理棟	○	—	太田東	管理・普通教室棟	×	H22	協和	特別・普通教室棟	×	H22	大曲南	管理・教室棟	○	—
	体育館	×	H22		特別教室棟	×			管理・特別教室棟	○	—		教室棟	○	
清水	体育館	×	H22		普通特別教室棟	×			H22	普通・特別教室棟	○		—	特別教室棟	
	特別教室棟・廊下	×	H22	体育館	×	H22	体育館	×	H22	体育館	×	H22	教室棟	○	

表中診断結果の安全及び危険の判断基準は、耐震二次診断結果による構造耐震指標の数値（Is 値）等により決定されます。倒壊または崩壊の地震規模の目安は震度6強程度で、補強することにより安全値に改善されます。なお、各学校のIs 値、建築年・構造、改修後のIs 値などの詳細は、市のホームページ（<http://www.city.daisen.akita.jp/>）で公表しています。



ワンデイ・エコチャレンジは4種類。左から一般用、小学校用、中学校用、事業所用のシートです。

今年も小学校4年生を対象とした「子どもといっしょにはじめよう～暮らしのエコチャレンジ」(左・上)、一般の方と中学生を対象とした簡易環境家計簿「環境家族宣言」(左・下)も実施します。詳しくは、後ほどの広報でお知らせします。みなさんの参加をお待ちしています。

参加ありがとうございました。

ワンデイ エコチャレンジ 2009

まずは1日から、みんなで二酸化炭素削減へ！

「子どもといっしょにはじめよう～暮らしのエコチャレンジ」、「大仙市環境家族宣言」に続く、第3の二酸化炭素削減事業として「大仙市ワンデイ・エコチャレンジ」を2月の省エネルギー月間に合わせて行いました。

この事業は、まずは1日だけエコな生活に挑戦することで、環境に優しい生活を始めるきっかけを作ってもらい、地球温暖化は私たちの生活と密接につながっていることを実感してもらうのが目的です。

10項目の環境配慮行動の中から、その日に実施した項目をチェックしてもらうことで、削減した二酸化炭素量を知ることが可能です。

一般の申し込みのほか、市内事業所、市内小・中学校の児童・生徒世帯など全部で9,149人の方と82事業所から参加をいただきました。

■参加人数／9,149人(3,296世帯)

一般	1,221人	370世帯
小学校	3,144人	1,204世帯
中学校	4,784人	1,722世帯

■参加事業所／82カ所

【問い合わせ】環境課 ☎0187-63-1111 内線277まで

1日で削減した二酸化炭素量＝4,765.55 kg

これを毎日継続したとすると＝1739.43 t／年

【参考】

樹齢80年の杉が、1年間に吸収する二酸化炭素の量は約14kg。ワンデイ・エコチャレンジ1日のみで、杉の木約340本分が吸収する量の二酸化炭素を削減しました。

【出典】

林野庁ホームページ／
http://www.rinya.maff.go.jp/j/kenho/ondanka/con_2.html

寺田建設株式会社(中仙地域)

Close up

今回のワンデイ・エコチャレンジでは、事業所にも初めて参加していただきました。

参加事業所の一つ、寺田建設さんでは運転者の腰と車のキーをひもで結び、運転者が車を離れる際に必ずエンジンを切る「アイドリングストップ」に取り組んでももらいました。

各事業所でも、エコオフィスの推進にご協力をお願いいたします。





フィナーレには出演者全員で「ドンバン節」をうたい、ステージは幕を下ろしました。

広報 見聞録

大 地域経済の活性化を目指して 大仙市企業連絡協議会総会・講演会

市内企業の交流促進による地域経済の活性化を図ろうと、大仙市企業連絡協議会総会が5月19日に行われました。

総会では市内の経済状況・雇用情勢の報告や企業間の情報交換・交流促進を図る22年度事業の承認が行われ、新会長に吉成信一さん(協伸精鋼・代表取締役)が選出されました。

総会後の講演会では、帝国データバンク秋田支店長の赤間裕弥さんが講演。「人はものごとの悪いところばかりを探しがち。良いところを探すのは難しいけれど広い視野をもつことが大切」と強調。寸劇を交えながら発想の転換、心の豊かさの大切さを伝えました。



「秋田には日本が忘れてしまった素晴らしいところが残っている」と強調する赤間さん。

嵯峨トシさんが水引花火作品を寄贈

贈答品や封筒を飾る独特の文化として、日本の生活の中に溶け込んでいる水引。その水引を使って花火を表現した自作の作品を嵯峨トシさん(大曲地域・80歳)が市に寄贈しました。

教師を退職後、水引の技術を学びはじめた嵯峨さんは、水引の色の多さやさまざまな結び方の技法に着目。独自の発想で、水引を幾重にも重ねて花火を表現する水引花火作品を創作してきました。

大曲地域に生まれ育ち「花火は自分の心の中にしみ込んでいるもの」と嵯峨さんは話します。「大曲の花火100周年を記念してなにかできれば」と平成18年に秋田県美術展覧会工芸の部で入選した作品2点を市に寄贈しました。

寄贈された作品は、大曲庁舎2階の応接室に飾らせていただいています。

大 優良指導者・母集団が表彰される 大仙市スポーツ少年団表彰式

大仙市スポーツ少年団表彰式が4月25日、グランドパレス川端で行われました。優れた指導により団員の技術向上とスポーツ少年団の発展に貢献した指導者28人、団活動や地域行事などに貢献した4団体が表彰されました。表彰された方々は次のとおりです。

【優良指導者賞】▼木村勝幸(四ツ屋ウィン・スマイルズ)▼藤谷和子(少林寺拳法)▼高橋秀材(清水卓球)▼高橋宏幸(同)▼柳原一敏(協和ベースボールクラブジュニア)▼桐原保(協和ミニバスケットボール)▼黒澤博文(仙北柔道)▼川原敏(同)▼長沢幸栄(同)▼茂木豊康(同)▼加藤実(仙北バレーボール)▼加藤和浩(同)▼高橋正人(同)▼大釜徹(仙北サッカー)▼山田伸二(同)▼伊藤清幸(仙北ソフトテニス)▼後藤守(同)▼佐藤龍康(横堀マイティ・ノース)▼大山正弘(同)▼小松保広(同)▼佐々木博(高梨ミラクルズ)▼榎尾勉(同)▼藤原稔(同)▼佐々木恭洋(洗心館剣道)▼佐々木有子(せんぼく北ビクトリーMBBC)▼鈴木弘(仙北卓球)▼佐々木博喜(大仙市本部役職員)▼斎藤修(同)



優良指導者・母集団として表彰されたみなさん。

【優良母集団賞】▼四ツ屋ウィン・スマイルズスポーツ少年団▼神宮寺野球スポーツ少年団▼北神ドリームキッズスポーツ少年団▼仙北柔道スポーツ少年団
〈敬称略〉



嵯峨さん(写真左)は、絵や写真ではできない独特の方法で花火を表現しました。

訂正とおわび

だいせん日和5月号お知らせ版6ページ、「春の叙勲・褒章受章者紹介」で小松慧治郎さんの名前と住所に誤りがありました。正しくは次の通りです。訂正しておわびします。

誤：慧次郎 → 正：慧治郎

誤：大曲地域福田町 → 正：仙北地域福田

※なお、仙北地域に配付された分につきましては訂正シールを貼り、対応させていただきました。

第30回子ども釣り大会

「第30回子ども釣り大会」が5月9日、市つり公園で行われました。大会は、市内釣具店、大曲へら鮒釣り研究会、仙北漁業協同組合から協賛をいただき市が行っているものです。

子どもたちは朝早くから4時間にわたり釣果を競い合いました。入賞者は次のとおりです。

【小学生の部】▼優勝＝加藤雄平（刈和野小5年）▼準優勝＝佐原遼（刈和野小5年）▼第3位＝塩寺広河（神宮寺小3年）【中学生の部】▼優勝＝今野雄斗（協和中2年）▼準優勝＝元野志郎（大曲中1年）【特別賞】▼大物賞＝加藤雄平（29.5g）▼珍魚賞＝小田嶋涼人（ウシガエルのオタマジャクシ）（刈和野小5年）〈敬称略〉



左から、今野雄斗さん、加藤雄平さん、小田嶋涼人さん。

神宮寺2号鉄道林植樹式

神岡地域北檜岡にあるJR東日本の神宮寺2号鉄道林で5月22日、鉄道林を新たに植え替える植樹式が行われました。

神宮寺2号鉄道林は、吹雪から鉄道を守るためにJR東日本が所有しているもの。設置から約100年が過ぎ、木の老化が進んでいました。同社では平成19年から管内の鉄道林を再生するための植樹を開始。横浜国立大学名誉教授・宮脇昭さんの指導のもと、地域の方々の協力を得て植樹を行っています。

当日は地域の方々や地元小学校、市内外から約1,300人が参加。地域の自然環境にあった森をつくるためブナやアカガシ、ケヤキなど18種類、約10,000本を植えました。植樹を行った子どもたちが大人になるころ木は森となり、さらに次の世代へと受け継がれていきます。参加者は木の成長を思い浮かべながら丁寧に植樹を行いました。



子どもたちが大人になるころ植樹した木が成長し、森になります。

平成21年度大仙市冬季スポーツ賞授与式

栄光賞に金子未里さん、奨励賞に佐々木厳さん

平成21年度大仙市冬季スポーツ賞授与式が5月21日、仙北ふれあい文化センターで行われ、スキージャンプ競技の金子未里さん（立命館大学4年・大曲地域）が栄光賞、同じく佐々木厳さん（角館高校1年・大曲地域）が奨励賞を受賞しました。

金子さんは、昨年に続いての受賞。全日本スキージャンプ競技大会準優勝をはじめ、国民体育大会冬季大会で第3位、県民体育大会冬季大会で準優勝するなど輝かしい成績を修めました。

また、佐々木さんは、東北中学校スキー大会で準優勝という優秀な成績で受賞しました。

栄光賞・奨励賞は、各種競技の全国大会や東北大会で優れた成績に輝いた個人や団体に贈られる賞です。

表彰を受ける佐々木さん。



金子さんの滑走。（写真：松尾潤）



おおきなせなかに お便り広場

5月号・5月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **14** 通

内訳／ 感想 13 意見 1

八 乙女山を守る会のみなさんに感謝の言葉を伝えたいと思います。

今年は、八乙女の桜がきれいに咲きました。守る会のみなさんの活動のおかげですね。本場にありがとうございました。

1歳半になる娘が、八乙女山の桜並木の遊歩道を歩く姿と、桜が再生するまでの歩みが重なり、感動すら覚えた花見でした。

来年は、私も守る会のみなさんのボランティア活動に参加したいと気持ちを新たにしています。

(中仙地域 34歳女性)

レ シビのコーナーを毎回参考にして料理しています。私は血圧が高めなので、減塩・油抜きを心がけてヘルシーな食事をしています。

大仙の逸品「干し野菜」は、甘みや香りが凝縮されておいしいですね。

(大曲地域 60歳男性)

予 算特別号では、市の予算を家計簿に例えて説明して分かります。

市の予算は私たちの生活に大きく関わっています。だからこそ、依存度の高い地方贈与税や地方交付金だけでなく、自主財源の確保が大事だと考えさせられました。

(大曲地域 52歳男性)

レ シビのコーナーに知人の齊藤さんが掲載されていたのでじっくり読みました。「イタリアの風を食卓に」のタイトルに魅せられ、楽しい気分でした。

腐作りに挑戦しました。

情報交差点のコーナーは、丹念に読んで講習などに申し込んだり知識を得たりと貴重なページです。

(大曲地域 51歳女性)

市 役所からのお知らせのコーナーに掲載されていた「市税等口座振替新規加入キャンペーン」に疑問を感じます。

県内の県税・市税の未納は、平成20年度だけでも数10億円といわれています。サラリーマンは10数年も前から口座振替を強制されてきました。キャンペーンにに応じた方にプレゼントとは、何か割り切れない気持ちです。

(西仙北地域 72歳女性)

予 算特別号は、市の財政について詳しく説明されていて参考になりました。特に、連結・実質赤字比較では赤字となり、公営企業会計比率では資金不足がなかったこと、判断比率が健全とされたことは、一市民として喜んでいました。

実質公債比率や将来負担比率など、まだ改善すべき点もあるので、今後も市の努力をお願いします。

(西仙北地域 74歳男性)

健 康の達人を読み、血管はホルモンや化学物質を分泌・産生する臓器だということや心不全とは体の状態であるという貴重な知識を得ることができました。

大仙の逸品で紹介された干し野菜を食卓に並べ、家族の健康を守っていききたいと思っています。

(西仙北地域 59歳女性)

私 は以前、人間ドックで栄養失調と診断されました。何でも食べているのになぜだろうと思っていました。娘から「去年、広報に食生活のことが載っていた」と教えられ、広報を見たところ7月1日号「いきいき広場」のコーナーで食生活について詳しく書かれていました。

これからは役立つ情報を教えてください。

(仙北地域 58歳女性)

こ こ数カ月、図書館に通うようになりしました。娘に読み聞かせをする絵本を借りたり、料理の本を借りたりと図書館に行くのが毎週楽しみです。

図書館情報に載っていた「おはなし会」。ぜひ行ってみたいと思います。

広報で身近な情報を知ることができてうれしいです。これからもいろいろなことを教えてください。楽しみにしています。

(大曲地域 32歳女性)

広 報だいせん日和は、鮮明なデザインと豊富な内容で好感がもてます。

(大曲地域 56歳男性)

去 年、青森から引越してきました。この夏に出産予定です。

今までは広報をよく見ませんでしたが、妊娠や出産、育児情報が知りたくて見るようになりました。

ほかにもいろいろな情報が載っているのに気づき、今まで見ていなかったことがもったいなく思いました。

(協和地域 25歳女性)

お便りお待ちしております

「お便り広場」はみなさんのページです。市政に対する質問・意見など、みなさんの遠慮のない声をお聞かせください。

あて先はこちらまで

〒014-8601 (住所不要) 大仙市企画部総合政策課
手紙・ハガキ、FAX (0187-63-1119)
またはEメール (kouhou@city.daisen.akita.jp) で送ってください。なお、Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入ください。



【知って、\ / 得する】 DAISEN 地域情報

中仙

ドンパン踊り練習

■日時／6月15日(火)(毎月第3火曜日)
午後7時30分～

■会場／中仙農村環境改善センター
(中仙庁舎隣り)

【問い合わせ】

中仙観光協会 ☎0187-56-2337まで

仙北

第25回大仙市仙北華道連盟 いけばな展

■期日／6月12日(土)・13日(日)

■時間／午前9時30分～午後4時

■会場／仙北ふれあい文化センター

■入場料／無料

【問い合わせ】

大仙市仙北華道連盟 山田さん

☎0187-63-2980まで

西仙北

支所巡回の無料法律相談

■日時／6月24日(木)

午前10時～午後3時

■会場／社会福祉協議会西仙北支所

■定員／先着8人

■申込受付期限／6月22日(火)

■相談員／齋藤忠治さん(弁護士)

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会西仙北支所

☎0187-75-1145まで

協和

協和地域の献血日程変更

午後の会場と時間が変わりました。

期日	時間	会場
6月16日(水)	13:00～14:50	協和病院・介護老人保健施設サングレイス
全血	15:10～16:10	県立リハビリテーションセンター・精神医療センター

【問い合わせ】

健康増進センター協和分室

☎018-892-2003まで

大曲

「父と暮せば」大仙市公演

原爆が投下された3年後の広島を描いた、井上ひさし脚本の「父と暮せば」。4月に秋田市で上演し好評を得た、劇団「シアター・ル・フォコンブル」による大仙市公演です。

■日時／6月19日(土)午後6時～
(午後5時30分開場)

■会場／大曲市民会館小ホール

■チケット／

【一般】1,500円

(当日1,800円)

【学生】1,000円

(当日1,300円)

【問い合わせ・チケット販売】

大曲市民会館 ☎0187-63-8766まで



大曲

藤・つる デコクレイクラフト作品展

高橋ひさ子さんと富岡紀子さんによる作品展です。ぜひご覧ください。

■期間／6月15日から7月4日まで
(月曜休み)

※6月20日(日)・27日(日)は、手づくり体験ができます。

■時間／午前9時～午後4時

■会場／産業展示館(大曲大町)

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713まで

大曲

菊花の苗を販売

大菊・盆養菊などの苗を販売します。

■日時／6月9日(水)午前9時～11時

■会場／大曲図書館前

■料金／菊苗1本150円

【問い合わせ】

大曲菊の会 寺村さん

☎0187-68-3745まで

大曲

花芸安達流「竹内牧隆生花展」

■期間／6月8日から13日まで

(月曜休み)

■時間／午前9時～午後4時

■会場／産業展示館(大曲大町)

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713まで

大曲

みんなで遊びにおいで はなだて広場

地域のみなさんと一緒に子育てを楽しみましょう。

■対象／花館地区の就園前の乳幼児とその家族

■日時／6月11日(金)

午前10時～11時30分

■会場／花館公民館

【問い合わせ】

主任児童委員 佐藤久美子さん

☎0187-63-2013まで

大曲

リンパケア(フットケア)体験会

■日時／6月9日(水)午前10時～正午、13日(日)午後1時～3時

■会場／大曲交流センター2階和室

■定員／先着10人

■参加費／500円(ローション代)

■持参するもの／フェイスタオル2枚、レジ袋

【問い合わせ・申し込み】

大久保さん ☎090-7325-0212まで

大曲

第43回助けあい演芸会

大曲婦人会による歌と踊りのイベント「助けあい演芸会」を行います。

ぜひお越しください。

■日時／6月13日(日)午前10時～

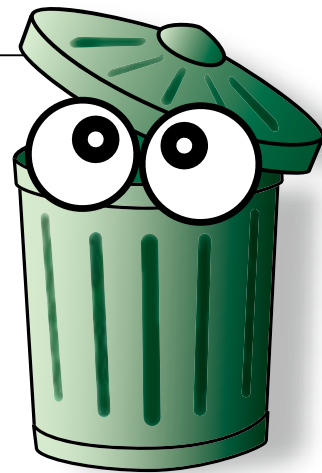
■会場／大曲市民会館

■入場料／1,000円

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713まで

あなたの取り組みで 環境は変わります



私たちが生活する中でどうしても出てしまうごみ。
環境を守るため1人1人がルールやマナーを守り、ごみの減量に取り組む必要があります。
環境課からのお願いです。

家

庭ごみ

ごみ出しのルールを
守りましょう

ごみ出しのルールが守られないで出されたごみが集積所に残された場合、集積所を設置管理している利用者（町内会・自治会等）の迷惑になります。

また、市の指定ごみ袋は、ごみ分別の確認、危険物等の確認のために半透明の袋を使用しています。危険物の混入による事故、ごみ収集車の破損や車両火災を防止するためにも、ルールを守ってください。

【ごみ出しのルールについて】

- ごみは正しく分別
- 市の「指定ごみ袋」を使用
- 指定ごみ袋には必ず「集積所番号 または町内名」と「氏名」を記入
- 収集日当日の午前8時までに決められた集積所に出す（収集後にはごみを出さないでください）
- 生ごみは水切りをしてから出す
- 古紙類、ペットボトル、びん・缶は、「資源ごみ」に分別

【収集されなかったごみは…】

啓発シールが貼られ集積所に残されます。啓発シールのチェック項目を確認して、次の収集日に出してください。

事

業系ごみ

透明・半透明の袋を
使用してください



事業系ごみの分別には透明か半透明の袋を使用してください

【問い合わせ】

大仙美郷クリーンセンター
☎ 0187 (62) 1749まで

事業系ごみは、家庭系ごみに比べ分別が十分に徹底されています。クリーンセンターで処理できるごみは一般廃棄物ですが、産業廃棄物と思われるごみが混入するなど、悪質なケースも見られます。産業廃棄物の混入やパッカー車の車両火災、処理施設での爆発事故等を未然に防止するためには、ごみを排出する事業所と収集運搬業者のモラル向上が不可欠です。事業所等から出るごみは集積所に出すことはできません。事業者自らが処分する必要があります。ごみを排出する際は、適正に分別し「透明」もしくは「半透明」の袋を使用してください。

※中身が確認できない「黒い袋」や「ダンボール箱」を使用するの搬入については、受け付けない場合や、中身を確認させていただく場合があります。

ごみを減らす3つの約束 3R（スリーアール）

3Rとは、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の頭文字の3つのRの総称です。

- ① Reduce（リデュース）…
無駄な消費はやめましょう
- ② Reuse（リユース）…
物を大切に繰り返し使いましょう
- ③ Recycle（リサイクル）…
資源として再生利用しましょう

一人一人の取り組みが大切です ごみの減量化・再資源化へ

- 生活しているどうしても発生してしまうごみ。減らすために大切なことは、排出者である私たちの意識改革です。私たちの普段の取り組みがそのまま成果となって現れます。
- 【取組例】
- 買い物にはマイバック・マイバスケットを持参して、レジ袋をもらわない。
 - 買い物時には不要（過剰）な包装を断る。
 - リターナブルビンや詰替用の商品を選ぶ。
 - 食品トレイは回収拠点に出す。

発泡スチロールの 拠点回収を行います

発泡スチロールは汚れを落とし、ラベル等を
はがしてから出してください。指定された時間・
場所に収集車を待機させますので、指定された
時間内に持ち込んでください。

◆回収するもの / 魚箱等の容器、電化製品等の
こん包に使用されているものなど

◆回収しないもの / 食品用トレイ、事業用・建
築資材として使用されているものなど

期日	時間	会場	時間	会場
6 26 土	8:30 ~ 9:15	内小友公民館	8:45 ~ 9:15	峰吉川基幹 集落センター
	9:30 ~ 10:15	南外庁舎	9:30 ~ 10:15	協和庁舎
	10:30 ~ 11:15	南小学区コミュ ニティセンター	10:30 ~ 11:15	協和市民セン ター (和ピア)
	13:00 ~ 13:45	西仙北 中央公民館	14:00 ~ 14:30	淀川分館
	14:00 ~ 14:45	土川地区 公民館	14:45 ~ 15:30	強首地区 公民館
	15:00 ~ 15:45	神岡中央 公民館 (嶺雄館)	15:45 ~ 16:30	大沢郷地区 公民館
	16:00 ~ 16:45	神岡庁舎	—	—
6 27 日	8:30 ~ 9:15	豊川分室	8:30 ~ 9:15	清水分館
	9:30 ~ 10:15	豊岡分室	9:30 ~ 10:15	仙北ふれあい 文化センター
	10:25 ~ 11:10	太田庁舎	10:30 ~ 11:15	仙北庁舎
	13:00 ~ 14:00	中仙庁舎	13:00 ~ 13:45	角間川公民館
	15:00 ~ 15:45	四ツ屋公民館	14:00 ~ 14:45	藤木公民館
	16:00 ~ 16:45	花館公民館	15:00 ~ 15:45	大川西根 公民館
	—	—	16:00 ~ 16:45	大曲庁舎

※発泡スチロールの排出量が多い場合等、やむを得ない
理由により、多少時間がずれ込む場合があります。



大ごみの出し方

4月から開始しています 粗大ごみの有料戸別回収

①粗大ごみの収集日に出す

受け付け電話番号 ☎ 0187-62-4347 (シルバー人材セ
ンター) に申し込んだ際に手数料等をお知らせし
ますので、最寄りの販売店で手数料分の粗大ごみ
証紙を購入してください。

※各地域で受付期間が異なります。詳細は「平成 22
年度版ごみ排出の手引き」をご覧ください。

②自分で大仙美郷クリーンセンターへ運ぶ

○木材類は長さ 1 ㍎以下、直径 20㍎以下に切断する。

○布類は一辺を 1 ㍎以下に、ロープ等は 1 ㍎以下
に切断する。

○スプリング入りのマットレスやソファ等は、ス
プリングを取り外す。

■利用時間 / 平日および毎月第 1 日曜日の午前 8
時 30 分～午後 4 時 30 分 (正午から午後 1 時まで
は受け付け休止)

■処理手数料 / 家庭系ごみ 10㍎当たり 65 円、
事業系ごみ 10㍎当たり 110 円

③ごみの収集運搬業の許可を持った業者へ 収集を依頼する

建築物の解体で生じた「粗大ごみ」を処分する場合

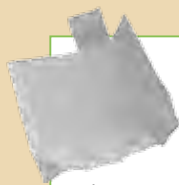
小屋や家屋などを解体した際に出る粗大ごみなどの一般廃
棄物についても、①～③の方法で処分する必要があります。

建築物の解体等を業者に依頼した場合、解体に伴う木材、
金属、プラスチック、紙等は産業廃棄物となりますので、ク
リーンセンターへの搬入はできません。

また、家具、食器類は一般廃棄物ですので、収集運搬業の
許可を持った業者に依頼するか、自分で処理してください。

雑誌類

本、週刊誌、カタログ、
教科書類、紙袋、包装
紙、ポスター、カレン
ダー、コピー用紙、は
がき、封筒、ダイレク
トメール、請求書など
※ビニールやテープは取
り除いて出してください。



紙パ
ック
類
牛乳
パック、飲料
用の紙
など

段ボール類

ダンボール、お菓子の箱、ティッ
シュの箱、ラップの空き箱、栄養
ドリンクの箱、トイレトペーパーなどの芯
※空き箱は平たくつぶし、紙以外のもの (金属や
ビニール) は取り除いて出してください。



新聞、折込チラシなど

新聞類



紙類のリサイクルに 協力ください

日常生活の中で何げなく「燃
やせるごみ」に出している紙
類はありませんか。みなさん
一人一人の、紙類分別の取り
組みが「燃やせるごみ」の減
量 (ごみ袋の節約) に大きくつ
ながります。「資源 (ごみ紙)」
は次の 4 種類に分別して、ひ
もで十字に結んで出してくだ
さい。※汚れ、臭いのついたも
のは「燃やせるごみ」へ。

み

なさん、アニサキスを知っていますか。「兄先ず」ではありませんよ。そんなに珍しい病気ではないので、みなさんもかなりの方が痛い目に遭っているのではないかと思います。

私たち日本人は、新鮮な食材を生で食べるのが大好きです。お寿司やお刺身はおいしいですね。今では欧米でも大人気です。

しかし、生の食材の恐ろしいところは、常に寄生虫を口にする危険性があるということです。『アニサキス』というのは、クジラやイルカなど海産哺乳類の胃に寄生する虫です。

私

たち日本人が、クジラやイルカを食べることにによってアニサキス症にかかるわけではありません。サバやアジ、イワシ、スルメイカ、ニシン、スケトウダラなどの海産魚の腹腔内臓器の表面や筋肉内にコイル状に寄生している、アニサキスの幼虫を食した時に感染するのです。幼虫は、体長が2〜3センチで乳白色の虫体です。刺身のツマの太根と間違えて食べてしまう人もいますので注意してください。

魚

類を生で食べた後、数時間（多くは2〜8時間程度）で上腹部の不快感に始まり、その後、急激にみぞおちの部分に痛みがおきます。激しく刺し込むような痛みで、吐き気・嘔吐を伴うこともあります。特徴は痛みが断続的で、ピタリと止まったりまた痛んだり繰り返すことです。

アニサキス症は、食中毒と違って下痢をすることがありません。また、発熱



大曲仙北医師会

佐藤内科クリニック

佐藤 裕明 院長

大仙市協和峰吉川字半仙 114

☎ 018-895-2730

もありません。アニサキス症患者の胃を内視鏡で見ると、幼虫が胃壁に突き刺さり、ドリル状に回転して胃壁の中に潜り込もうとしているのが見られます。それによって胃に穴があくことはありませんが、もし、腸にアニサキスが入り込むと腸閉塞を起こすことがあります。

治

療は、内視鏡で一匹ずつ鉗子を使って取るしかありません。しかし、アニサキスの幼虫は人間の体内では長く生きられませんので、放置していても死滅してしまいます。

生の食材を食べる際、ワサビや辛子などの調味料を使用してアニサキス症を予防することはできません。予防する方法をあえてあげるとすれば、ネタをよく見てよく噛んで食べることでしょうか。みなさんがアニサキスに遭遇しないことを祈っています。

アニサキスとは…

体長2〜3センチで、イルカやクジラなど海産哺乳類の胃に寄生している線虫です。

アニサキス症の症状は、みぞおち部分に強く断続的な痛みを訴える例が多く、そのほかに吐き気や嘔吐などを伴います。

専門医を受診する際は「何をいつごろ食べたか」を説明すると早期診断につながります。

刺身など生の食材は、注意して食べましょう。

生の食材は注意して食べてください
アニサキスについて
Talk about anisakis



Medical Chart no. 36

健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association
Master of HEALTHY.

大曲仙北医師会からの便り

パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/i/>

健康通信

【問い合わせ】

健康増進センター ☎ 0187-62-9301

健康増進センター各分室

大曲分室 ☎ 0187-62-1015

神岡分室 ☎ 0187-72-4606

西仙北分室 ☎ 0187-75-0476

中仙分室 ☎ 0187-56-7211

協和分室 ☎ 018-892-2003

南外分室 ☎ 0187-74-3007

仙北分室 ☎ 0187-69-3800

太田分室 ☎ 0187-88-1313

**年1回の健康チェック！
6月・7月の特定健診日程**

健診を申し込んだ方には日程表を送付しています。指定された日に受診できない場合は、ほかの会場で受けることができます。

なお、申し込みをしていない方で受診を希望する場合や、お住まいの地域以外の会場で受診を希望する方は、健康増進センター各分室まで連絡ください。

中仙地域	
期日	会場
6月1日(火)	中仙公民館豊川分館
2日(水)	
3日(木)	
4日(金)	中仙公民館清水分館
7日(月)	
8日(火)	サンビレッジ
9日(水)	
10日(木)	

◆受付時間／午後1時15分～2時15分、
午後2時30分～3時30分

協和地域	
期日	会場
7月1日(木)	水沢会館
2日(金)	宇津野芋台自治会館
5日(月)	小種世代交流福祉館 (小種老人憩いの家)
6日(火)	淀川会館
7日(水)	協和市民センター(和ピア)
8日(木)	協和保健センター
9日(金)	

◆受付時間／午後1時～2時、
午後2時30分～3時30分

西仙北地域			
期日	会場	期日	会場
6月11日(金)	西仙北中央公民館	22日(火)	西仙北中央公民館
14日(月)		23日(水)	農村環境改善センター
15日(火)		24日(木)	林業者等健康増進施設
16日(水)	農村環境改善センター	25日(金)	
17日(木)	西仙北中央公民館	28日(月)	強首地区多目的研修施設
18日(金)		29日(火)	
21日(月)	農村環境改善センター	30日(水)	西仙北中央公民館

◆受付時間／午後1時～2時、午後3時～4時

大曲地域			
期日	会場	期日	会場
7月1日(木)	角間川公民館	9日(金)	四ツ屋公民館
2日(金)		12日(月)	花館公民館
5日(月)		13日(火)	
6日(火)	大曲交流センター	14日(水)	
7日(水)		15日(木)	
8日(木)		16日(金)	

◆受付時間／午後1時15分～2時15分、午後3時15分～4時15分

利用者の声

核家族化が進む中で、子育ての環境も変わってきています。

大曲地域在住の佐藤牧子さんは夫・淳悦さんと長女・七穂ちゃん、次女・一花ちゃんと4人暮らし。日中は一花ちゃんと2人です。「子育ては2人目ですが、それぞれ成長も違います。自宅に訪問してもらえると健診のときよりもちょっとしたことでも聞きやすいし、ゆっくり相談を受けられ助かります」と話します。



佐藤牧子さん
と一花ちゃん。

健康診につなげることができます。

これまででは出産後、保健センターでの4カ月児健診まで保健師がお母さんと赤ちゃんに会う機会が少なく、病院での1カ月児健診を受けた後、次の健診まで期間が空いてしまっていました。2カ月で訪問することで成長経過をより詳しく見守ることができ、訪問を踏まえて4カ月児健診につなげることができます。

また3カ月児からは予防接種を受けられるようになるため、事前にお知らせできるようにになりました。

市では「こんにちは赤ちゃん訪問」や各乳幼児健診を通して、赤ちゃんの健やかな成長を見守っています。

生

後2カ月の赤ちゃんがいる家庭を保健師や助産師が訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」事業。赤ちゃんの成長や母子の健康を見守るため、昨年4月から実施し、赤ちゃんの体の計測や母子の健康状態の聞き取り、子育て相談などを行っています。



保健師が自宅を訪問。赤ちゃんの体の計測や子育て相談を行います。



赤ちゃんの成長を見守ります
こんにちは赤ちゃん訪問

BOOKs 図書館情報

●大曲図書館のおすすめ



スプーンさん

(大曲図書館所蔵あり)

コップちゃん

(大曲・南外図書館所蔵あり)

中川ひろたか／文

100% ORANGE／絵 (ブロンズ新社)

どちらの絵本も「とことこ」「ぴよんぴよん」といった小さいお子さんに馴染みのあるフレーズでリズムカルに語りかける絵本です。また「おなまえは?」「いくつ?」という、よく聞かれる問いかけも出てきて、お子さんとのやりとりが楽しめます。コップもスプーンも毎日使う道具なので、食事中の会話がはずみそうですね。特に、離乳食の時期や「かんぱーい!」の言葉としぐさを覚えてたところには、お母さんたちが思いがけないお子さんの反応をととても楽しんでいるようです。

大曲図書館では、ブックスタート事業に合わせ、赤ちゃん絵本のコーナーを設置しました。0歳から2歳までのお子さんが楽しめる絵本を揃え、何を読んだらいいか迷ったときに手に取りやすいよう工夫しました。ぜひ利用ください。

6月の新着図書

ここで紹介した以外にもたくさんの本が入っています。
希望する本がなかった場合は、図書館職員へ声をかけてください。
市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

小説・一般向け図書

- 万能鑑定士Q／松岡圭祐
- 不等辺三角形／内田康夫
- 緑金書房午睡譚／篠田真由美
- さびしい女神／仁木英之
- すれ違う背中を／乃南アサ
- 春告鳥／杉本章子
- いんだか悪いんだか／林真理子
- 奇妙な賽銭／澤田ふじ子
- 指定席／赤川次郎
- 裁判員／小杉健治
- 嵐の夜の読書／池澤夏樹

幼児・児童向け図書

- ウェイサイド・スクールはききょうもへんてこ
- みんなで! どうろこうじ／鈴木まもる
- ねこじたなのにお茶がすき／ささめやゆき
- かさをかしてあげたあひるさん／村山壽子
- びんの悪魔／R. L. スティーブンソン
- ぼくのかわいいおさるちゃん／ウルフ・ニルソン
- とどろけ淵のメッケ／富安陽子
- かえうたかえうたこいのぼり／石井聖岳
- ひっこしだいさくせん／たしろちさと

／ルイス・サッカー

■各図書館イベント／

【おはなし会】

大曲 6月2日・9日・16日・23日・30日(水) 午後3時15分～
仙北 6月12日・26日(土) 午前10時30分～
協和 6月19日(土) 午前10時～
神岡 6月19日(土) 午前11時～
西仙北 6月26日(土) 午前10時～11時

【どんぐり文庫 おはなし会】(おはなしのほかにむかしの遊びもあります)

太田(敬愛館) 6月26日(土) 午前9時30分～午後3時

■各図書館休館日／【6月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼2日＝西仙北▼7日＝中仙、仙北▼28日＝協和【7月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼5日＝中仙、仙北▼7日＝西仙北▼26日＝協和

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎0187-62-1012	協和図書館 ☎018-892-3830
神岡図書館 ☎0187-72-2501	南外図書館 ☎0187-74-2130
西仙北図書館 ☎0187-75-0099	仙北図書館 ☎0187-69-3334
中仙図書館 ☎0187-56-7200	太田図書館 ☎0187-88-1119

6月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

1日・火	市長面会日(大曲地域)
4日・金	定例記者会見
	国道46号「地域高規格道路」田沢湖・協和間整備促進期成同盟会総会(仙北市)
	地域高規格道路大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会総会(仙北市)
5日・土	新能公演
6日・日	市制施行記念駅伝競走大会 秋田おばこ節全国大会
7日・月	第2回市議会定例会(第1日)
8日・火	全国市長会(東京都・～9日)
15日・火	第2回市議会定例会(第2日)
16日・水	第2回市議会定例会(第3日)
23日・水	第2回市議会定例会(第4日)
24日・木	大仙市都市農村交流推進協議会設立総会 新規高卒者等就職支援講座終了式
25日・金	市長面会日(神岡地域)
29日・火	大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会 成瀬ダム建設促進期成同盟会総会(横手市)
30日・水	市長面会日(西仙北地域)

市長交際費

(4月1日～30日)

摘要	件数	金額
弔慰	8	120,000 円
慶祝	23	124,772 円
協賛	1	10,000 円
合計	32	254,772 円

神岡・西仙北地域の市長面会日

面会は3人までで1人30分の時間内でお願いします。面会を希望する方は、希望する時間と面会内容をお知らせください。

面会日	時間	会場	申込受付期限
6月25日(金)	10:00～	神岡庁舎	6月18日(金)
6月30日(水)	12:00	西仙北庁舎	6月23日(水)

【問い合わせ・申し込み】

神岡総合支所地域振興課 ☎0187-72-2111

西仙北総合支所地域振興課 ☎0187-75-1111まで



茨城ゴールデンゴールズ VS 秋田ドリームクラブチームの試合後、萩本欽一さんと握手をする栗林次美市長。

いきいき広場

介護予防で
いきいき
生活

正しい食習慣と適度な運動で元気に長生き テイクテンで老化を遅らせましょう

高齢期には「正しい食習慣」と「適度な運動」が特に大切です。正しい食習慣で栄養状態を保ち、日ごろから筋肉に刺激を与えることで筋力の低下を防ぎ、老化を遅らせることができます。市ではみなさんの「元気で長生き」を応援するために、テイクテン（「TAKE 10」）という栄養と運動を組み合わせたプログラムを推進しています。

バランス良い食事を 目標は1日10品目

テイクテンは1日10種類の食品群を食べることを目標にしています。健康づくりのひけつはできるだけ毎日続けることです。

地域包括支援センターでは、テイクテンカレンダーを紹介しています。次の10の食品群の項目が書かれたチェックリストで、食べた食品1品目を1点として計算し、1日で何点だったか、10日間で何点だったかを記入していくものです。結果を見ることで自分の食事の偏りや栄養のバランスを知ることができます。



栄養のバランスを管理できる
テイクテンカレンダー

南外地域での取り組みが NHK の番組でも紹介されたテイクテン。テイクテンカレンダーを希望する方は地域包括支援センターまで

【問い合わせ】地域包括支援センター

中央（大曲庁舎／大曲・四ツ屋・花館地区）

☎ 0187-63-1111 内線 166・169

東部（中仙庁舎／中仙・仙北・太田地域）

☎ 0187-56-7125

西部（西仙北庁舎／神岡・西仙北・南外地域）

☎ 0187-87-3970

南部（大仙市社会福祉協議会本所／

大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区）

☎ 0187-88-8030

協和（大仙市社会福祉協議会協和支所／協和地域）

☎ 018-892-3838

食生活チェックリスト

食べたものにチェックをして、1項目1点で計算します。（10点満点）

- | | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| ☐ 肉 | ☐ 海藻 | ☐ 魚介 | ☐ イモ | ☐ 卵 |
| ☐ 果物 | ☐ 牛乳 | ☐ 油脂 | ☐ 緑黄色野菜 | |
| ☐ 大豆・大豆製品 | | | | |

あなたの点数は？ 合計 点



1～3点

いろいろな食品を食べるように努力しましょう。



4～8点

もう少しの努力で「いつまでも元気」に近づきます。



9～10点

たいへん良い食生活です。この調子でがんばりましょう。

介護保険事務所からの お知らせ

世帯全員の住民税が非課税の方や生活保護を受けている方は、短期入所生活介護・短期入所療養介護を利用した場合、食費と居住費（滞在費）が軽減されます。特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設に入所した場合も同様です。

※事前に申請が必要です。

【問い合わせ・申請】

介護保険事務所保険指導班

☎ 0187-86-3911

社会福祉課高齢者支援班

☎ 0187-63-1111 内線 171・169

各総合支所市民課まで

生活保護世帯・住民税非課税世帯は軽減されます 介護保険負担限度額の認定について

軽減後の自己負担（日額）

対象者	食費	居住費（滞在費）					
		短期入所生活介護を利用 特別養護老人ホームに入所			短期入所療養介護を利用 介護老人保健施設に入所 介護療養型医療施設に入所		
		ユニット 型個室	従来型 個室	多床室	ユニット 型個室	従来型 個室	多床室
生活保護を受けている方	300円	820円	320円	0円	820円	490円	0円
世帯全員が 老齢福祉年金を受給している方	300円	820円	320円	0円	820円	490円	0円
[合計所得金額＋課税年金収入額]の合計が年額80万円以下の方等	390円	820円	420円	320円	820円	490円	320円
[合計所得金額＋課税年金収入額]の合計が年額80万円を超える方等	650円	1,640円	820円	320円	1,640円	1,310円	320円

自動車の不正改造は犯罪です 6月は不正改造車排除月間

不正改造車による暴走行為や過積載などは道路交通の安全を脅かすもので許されません。

また、大量の排気ガス排出による大気汚染や騒音など、環境悪化も問題となっています。

不正改造を排除し、安全・安心な生活を確保できるよう協力をお願いします。不正改造に関する情報をお持ちの方は、お知らせください。

【問い合わせ】

国土交通省秋田運輸支局
迷惑改造車相談窓口
☎018-863-5814まで

お気軽に相談ください 司法書士無料相談会

不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見など司法書士業務全般についての無料相談会です。

◆期日／6月23日(水)、7月28日(水)
※毎月第4水曜日

◆時間／午後6時～8時30分
◆会場／サウエスト大曲
◆定員／先着6人(要予約)
◆申し込み方法／司法書士総合相談センター大曲(☎018-824-0055※予約専用)まで電話で予約

【問い合わせ・申し込み】

秋田県司法書士会
☎018-824-0187まで

第37回角館高校吹奏楽部 定期演奏会

毎年好評の音楽劇は、脚本・演出ともに吹奏楽部のオリジナルです。「想～音返し」と題して、音楽の「楽しさ・喜び」を伝えたいと思います。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

◆日時／6月13日(日)午後2時～
(午後1時30分開場)

◆会場／中仙市民会館(ドンパレ)
◆入場料／300円
◆曲目／交響詩「ローマの祭り」より「1992年メドレー」ほか

【問い合わせ】

角館高校吹奏楽部 小林さん
☎0187-54-2560まで

自宅にしながら散髪できます 出張ボランティアカット

理容・美容師が家庭を訪問して、無料でカットをするサービスです。

◆対象／市内に在住する方で、体が不自由または交通手段がないなどの理由で外出が困難な方(申し込みの際に理由をお知らせください)

◆期日／毎月第3木曜日

◆定員／先着5人

※同じ方の連続利用はできません。

【問い合わせ・申し込み】

訪問理美容サービスONLY 高橋さん
☎0187-49-8038まで

平成22年度国家公務員 採用Ⅲ種(税務)試験

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集します。

受験申込書は大曲税務署で配付しています。詳しくは問い合わせください。

◆受験資格／平成元年4月2日から平成5年4月1日生まれの方
※高校卒業程度

◆第1次試験日／9月5日(日)

◆申込受付期間／6月22日から29日まで

【問い合わせ・申し込み】

仙台国税局人事第二課
☎022-263-1111まで

登録は忘れずに 銃砲刀剣類登録審査会

◆対象／火縄式銃砲などの古式銃砲や伝統的な製作方法で鍛錬し、焼き入れを施した日本刀

◆期日／7月9日(金)、9月10日(金)、11月10日(水)、平成23年1月7日(金)、3月10日(木)

◆時間／午前9時～正午

◆会場／県庁第二庁舎4階
高機能会議室

◆手数料／

【登録申請手数料】6,300円

【再交付申請手続き】3,500円

◆持参するもの／登録したい銃砲刀剣類、手数料分の証紙、発見届出済証(代理人による申請は、委任状が必要)

【問い合わせ】

県教育庁生涯学習課文化財保護室
銃砲刀剣類担当 ☎018-860-5194まで

お知らせ Information

ひろえば街が好きになる 大仙の街をきれいにしよう

大曲駅前を中心にごみ拾いなどの清掃活動を行います。6月は環境月間。みんなで街をきれいにしましょう。

◆日時／6月5日(土)

午前11時～正午

◆会場／ねむのき児童公園(大曲通町)
※緑のテント・のぼりが目印です。
※清掃道具は、当日受け付けで配布します。

【問い合わせ】

JT秋田営業所社会環境推進チーム
☎080-1377-9719まで

正しい応急手当の講習会 救急員養成講習会

大切な命を守るために応急手当の方法を身に付けませんか。

◆対象／15歳以上で全講習に参加できる方

◆日時／6月12日(土)午後1時～5時、19日(土)・20日(日)午前9時～午後5時

◆会場／大曲交流センター

◆定員／先着30人

◆受講料／3,000円(教材費)

◆申込受付期限／6月10日(木)

【問い合わせ・申し込み】

日本赤十字社秋田県支部
☎018-864-2731まで

日本肝臓学会公開講座 「肝がんの予防と治療」

肝臓専門医が肝炎治療費助成制度や肝がんの治療法などについて、詳しく説明します。また、パネルディスカッションでは、みなさんの質問・疑問にお答えします。なお、入場は無料です。

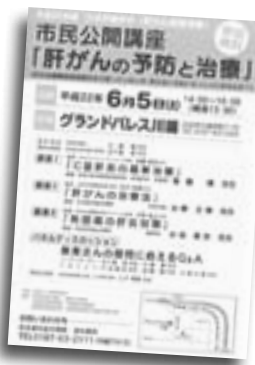
◆日時／6月5日(土)午後2時～4時
(午後1時30分開場)

◆会場／グランパレス川端

◆内容／c型肝炎の最新治療や肝がんの治療法についての講演、パネルディスカッションなど

【問い合わせ】

仙北組合総合病院消化器科
☎0187-63-8766まで





「花火のまち」の顔に ミス・ミスター大曲の花火募集

大曲商工会議所では「ミス・ミスター大曲の花火」を募集します。

花火の街の顔として「大曲の花火」を一緒にピーアールしませんか。

- ◆**応募要件**／次のすべてを満たす方
- ①18歳以上の未婚の方（高校生を除く）
- ②現在、勤務または在学している方
- ③大曲商工会議所が行う行事（「大曲の花火100周年フォーラム（8月21日）」、「第84回全国花火競技大会（8月28日）」、大曲の花火関連行事や同会議所の事業ピーアールに協力できる方

◆**申し込み方法**／応募用紙に必要事項を記入の上、写真を貼付し郵送または持参し申し込み

◆**申込受付期限**／

7月10日（土）※当日消印有効

◆**選考日時**／8月7日（土）午前9時～
（夏まつり大曲2010）

◆**会場**／夏まつり大曲会場

【問い合わせ・申し込み】

〒014-0027 大仙市大曲通町8-50
大曲商工会議所青年部 鈴木さん

☎0187-62-1262まで

地域と協力してふれあいの川美化 自治会等への草刈り作業委託

県が管理する河川の草刈り作業を委託します。希望する団体は、申し込みください。

◆**対象**／自治会、地域住民団体、ボランティア団体、水利組合、森林組合など

◆**委託区域**／

【中仙地域・斉内川】

新町橋から横町橋まで

【南外地域・楢岡川】

滝の上橋から市界まで

【仙北地域・丸子川】

昭代橋から薬師橋まで

【協和地域・淀川】

小黒川合流点から荒川合流点まで

◆**委託料**／1,000平方メートル22,620円

（200平方メートル増えるごとに2,200円加算）

◆**申し込み方法**／申込書に必要事項を記入し、申し込み

◆**申込受付期限**／7月30日（金）

【問い合わせ・申し込み】

仙北地域振興局建設部工務課

☎0187-63-8127まで

秘密基地をつくって遊ぼう ほろっとキッズ参加者募集

自分でダンボール秘密基地（かくれが）を作り、宿泊する体験イベントです。

◆**対象**／小学生（保護者の参加可）

◆**定員**／20人

◆**開催期間**／6月26日（土）午前10時から27日（日）午前10時までの1泊2日

◆**会場**／保呂羽山少年自然の家
（横手市大森町）

◆**参加費**／2,300円

（昼・夕・朝食、保険代など）

◆**持参するもの**／着替え、洗面道具、雨具、上履き、寝具（寝袋、毛布など）

◆**申し込み方法**／①氏名②年齢（学年）

③郵便番号、住所④電話番号を記入の上、ファクスまたは郵送で申し込み

◆**申込受付期限**／6月16日（水）

【問い合わせ・申し込み】

〒013-0208 横手市雄物川町沼館字

千刈田2

沼館保育園内ほろっとキッズ事務局

高橋さん ☎0182-22-4511

FAX0182-22-4517まで

青空の下、楽しくゴルフ 初心者ゴルフ教室

◆**期日**／6月12日～7月31日までの
毎週土曜日（全8回）

◆**時間**／午後2時～3時30分

◆**会場**／大仙市民ゴルフ場、マルサン練習場

◆**参加費**／12,000円

（別途、練習ボール・プレー代）

◆**申込受付期限**／6月10日（木）

【問い合わせ・申し込み】

市民ゴルフ倶楽部 ☎0187-63-0252

大曲体育館事務局 ☎0187-63-1122まで

ボクシングを始めてみませんか ボクシングクラブ員募集

初心者の方も気軽にこ越してください。

◆**対象**／小・中・高校生、一般の方

（男女は問いません）

◆**日時**／6月からの毎週火・金曜日の
午後6時30分～

◆**会場**／サンスポーツランド協和体育館

【問い合わせ・申し込み】

ボクシングクラブ事務局

小笠原さん ☎080-5573-1097

菅尾さん ☎090-4635-1843まで

フレンチ雑貨や手芸材料を販売 手づくり雑貨マーケット

パッチワークやエコクラフトなどの手づくり雑貨と手芸材料を販売します。

◆**日時**／6月13日（日）

午前10時～午後3時

◆**会場**／かまくら館5階（横手市）

【問い合わせ】

手づくり雑貨サークル 小松さん

☎090-7666-6001まで

相談には申し込みが必要です 無料法律相談

◆**日時**／6月10日（木）

午前10時～午後3時

◆**会場**／大仙市社会福祉協議会本所

◆**定員**／先着8人

◆**相談員**／本郷元さん（弁護士）

◆**申込受付期限**／6月8日（火）

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会本所

☎0187-63-0277まで

教科書の見本が閲覧できます 教科書展示会

平成23年度に全国の小・中学校、高校で使用する教科書の見本を展示します。ぜひ手にとってご覧ください。

◆**期間**／6月18日から7月2日まで

（7月1日（木）は休み）

◆**時間**／午前9時～午後6時

◆**会場**／大曲図書館市民サロン展示室

【問い合わせ】

南教育事務所仙北出張所

☎0187-63-3477まで



大曲ジュニアソフトテニスクラブ クラブ員募集

◆**対象**／小学3年生以上の男女

◆**日時**／毎週土曜日の午後2時～5時

◆**会場**／大曲中央公園テニスコートほか
（冬期間は大曲体育館ほか）

◆**年会費**／10,000円

（スポ少登録料、保険料など）

◆**持参するもの**／テニスシューズ

【問い合わせ・申し込み】

大曲ジュニアソフトテニスクラブ

高野さん ☎0187-63-6583まで

「魚介と野菜のマリネ」

1人分…エネルギー 235kcal、塩分 0.7g

材料(6〜8人分)

エビ…………… 8尾
 紋甲イカの身…………… 1枚
 帆立貝柱…………… 4個
 ニンニク…………… 2かけ
 タマネギ…………… 1/2個
 ニンジン…………… 1/2本
 赤パプリカ…………… 1個
 セロリ…………… 1/2本
 エリンギ…………… 3本
 レモン…………… 1/2個
 ブラックオリーブ(スライス) 50g

作り方

- ① タマネギ、赤パプリカ、エリンギ、ニンニクは薄く切る。ニンジン、セロリは4〜5センチ長さの短冊切りにする。レモンは皮をむいて薄い輪切りにする。
- ② ボウルにマリネ液の材料を合わせてよく混ぜて、タマネギとブラックオリーブも加えて混ぜておく。
- ③ エビは殻をむき、背わたをとる。イカは片面にかのこ目に細かく切り目を入れ、一口大に切る。帆立貝柱は縦半分に切る。それぞれよく水気をふく。
- ④ 沸騰した湯でエリンギをサッとゆでる。次に魚介をゆでる。フライパンにオリーブ油とニンニクを入れて熱し、ニンジンを炒める。
- ⑤ ④が熱いうちに②を全体にかけ、レモンも加える。よく混ぜて、そのまま冷まして完成。

バルサミコ酢…………… 大さじ 1
 (米酢、リンゴ酢)
 粗塩(普通の食塩) …… 小さじ 1/2
 はちみつ…………… 小さじ 2
 レモン汁…………… 大さじ 3
 オリーブ油…………… 大さじ 3
 ④のオリーブ油…………… 大さじ 1

◆バルサミコ酢とは、

果実酢の一種で原料はブドウの濃縮果汁です。イタリアの特産で独特の芳香があることと、他の食酢にはない甘味があることが特徴です。

オリーブオイルや野菜と相性がいいので、サラダのドレッシングにするなど、台所に一本あると重宝する調味料です。また、酢を使うことで食塩の量を減らしても、おいしく食べることができます。マリネの具は、トマトやレタス、ハムなどでも、応用できますので、お試しください。



食生活改善推進協議会
 神岡支部

鈴木和子さん



マリネ液

健康は
 バランスよい食事から
 ヘルスメイトさんのレシピ

大仙の逸品

読者

プレゼント

締め切り日 6月30日(消印有効)

— お便り送って商品ゲット —

花火のまちならではのネクタイを父の日のプレゼントにいかが

特選呉服「やまもと」 大曲の花火をデザインした「ネクタイ」

大正7年創業、高級呉服や和装小物などを販売している特選呉服「やまもと」が製作した、花火の模様をあしらったネクタイを2人の方にプレゼントします。

古い伝統・新しいセンスがモットーの「やまもと」では、今年100周年を迎える「大曲の花火」に合わせて、花火ネクタイを販売しています。

デザインは大曲が発祥の創造花火をイメージした「モダン」と、日本の伝統的な花火で球状に開く割物花火の「クラシック」の2種類。それぞれ黒地と紺地の色違いがあります。西陣織で仕上げ、上品に光る金や赤のカラフルな糸で花火の華やかさを演出した逸品。

花火のまちをピーアールしようと、平成16年にネクタイを初めて製作。完売後もお土産としての注文や県内外から問い合わせがあるなど好評で、今回が第2弾になります。

「前はプリント柄でしたが、今回は織物にしたので重厚感があります。花火のまちならではの土産品として、そして県外出張などで身に付けつけるなど、大曲の花火のピーアールにお求めいただければいかがですか」と同店の山本奈緒子さんは勧めます。

1本3,900円。「やまもと」とJR大曲駅内の観光情報センターで販売しています。

なお、今回のプレゼントは希望の柄と色を指定ください。(例/モダンの紺)



右/モダンの紺、左/クラシックの黒

【問い合わせ・直売先】

特選呉服「やまもと」
 大曲上大町 9-16
 ☎ 0187-62-0386 ※日曜、休日定休

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

あて先

〒014-8601(住所不要)だいせん日和プレゼント係
 ファクス / 0187-63-1119
 Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
 ※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

広告ページ

会員募集 ファミリー・ サポート・センター

8月開設
地域で子育て応援



ファミリー・サポート・センターは子育ての手助けを受けたい方（ファミリー会員）と、子育てを手助けしたい方（サポート会員）が助け合う組織です。
市では8月の開設に向けて会員を募集しています。
子育て支援を受けたい方・支援したい方は登録ください。

対象／

【ファミリー会員（育児支援を受けたい方）】

市内在住・在勤で、生後6カ月から小学校3年生までの子どもの保護者

【サポート会員（育児支援を行いたい方）】

市内在住で、20歳以上の心身ともに健康な方
※サポート会員の方は子育てサポート養成講習会の受講が必要です（ファミリー会員の方も希望者は受講可）

入会金／無料

申し込み方法／大仙市ファミリー・サポート・センター、児童家庭課、各総合支所市民課に用意してある申し込み用紙を上記場所へ提出※サポート会員は写真（2.5インチ×3.0インチ）2枚必要

援助活動内容／

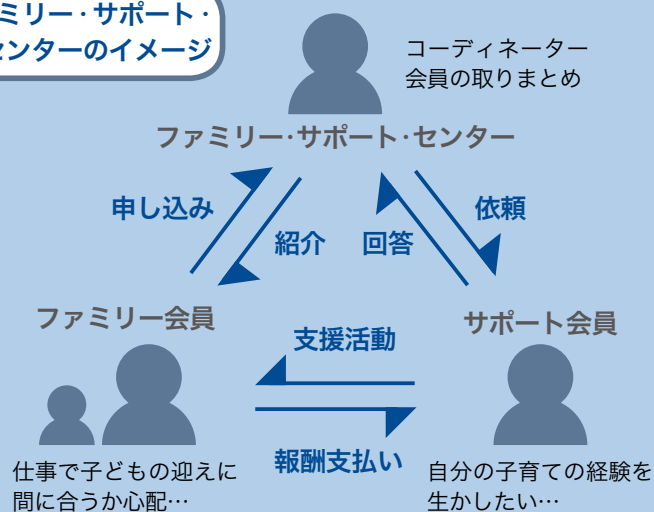
- 保育施設や児童クラブの送迎やその前後の託児
- 保護者の病気や冠婚葬祭、その他行事の際の託児
- 仕事の都合など、保護者が不在のときの託児

利用時間・料金（報酬）／

【平日】午前7時～午後7時・1時間 500円

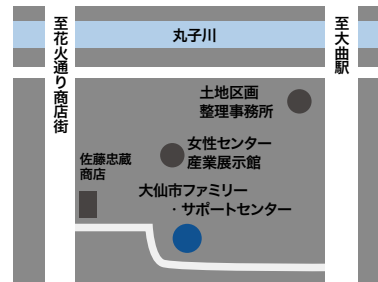
【その他の時間】600円

ファミリー・サポート・センターのイメージ



【問い合わせ・申し込み】

大仙市ファミリー・サポート・センター
☎ 0187-62-1386 まで
〒014-0025
大仙市大曲大町7-2
勤労者青少年ホーム内
午前9時～午後5時
（休日・年末年始を除く）



人口と世帯数 3/31現在	
人口	91,308人 (-224)
男	43,071人 (-114)
女	48,237人 (-110)
世帯数	30,732世帯 (-7)
内人口増減	出生 47人 死亡 112人 転入 349人 転出 508人

人口と世帯数 4/30現在	
人口	91,170人 (-138)
男	42,986人 (-85)
女	48,184人 (-53)
世帯数	30,795世帯 (+63)
内人口増減	出生 43人 死亡 115人 転入 266人 転出 332人

だいせん日和5月号と5月号お知らせ版に掲載した「人口と世帯数」が誤っていました。正しくは次の通りです。訂正してお詫びします。

担当者コラム

今日も“だいせん日和”

▼表紙写真が全国広報コンクールで入賞したことは、とてもうれしく、かわるすべての人に感謝したい。最初に目にするページ。その出来栄は広報紙の読まれ方に影響する▼今号の表紙は、わが家の子どものたちが通っている小学校の運動会。ファインダー越しに、緊張に高鳴る心臓の音が聞こえてきそうだった。公私混同とならぬよう気を付けながら撮影。娘は初めての100メートル走で歯を食いしばり走り抜いた。息子も初めて50メートル走に挑戦。途中シューズが脱げるというアクシデントに見舞われるが、足を引きずりながら最後尾を走る姿に会場から大声援。その励ましに笑顔で応える余裕でゴールした▼ランドセルに背負われながら登校するピカピカの一年生も疲労がピーク。先日は微熱だが学校を休みたくないと言う。話を聞くと「クラスで学校探検があり、グループの隊長を務めるから」と真剣。全員に役割と役職が付けられていたが、「隊長」という役職を意気に感じたのだろう。親父も「班長」として負けられない。(し)

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 合資会社 精巧堂印刷所



大豆油インキを使用しています。